

令和 9(2027)年度

学 生 募 集 要 項

学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す）

人 文 社 会 学 部	国際法政学科 人間社会学科
教 育 学 部	琉球アジア文化学科 学校教育教員養成課程 小学校教育コース 学校教育専攻 学校教育教員養成課程 特別支援教育コース
理 学 部	物質地球科学科 海洋自然科学科
医 学 部	医学科 保健学科
工 学 部	工学科



令和 8 年 9 月

琉球大学

願書提出期限 令和 8 年 1 1 月 6 日（金） 1 7 : 0 0 必着

実施方法等に変更が生じた際には、本学ホームページにて速やかにお知らせします。

問い合わせ先一覧

事 項	問い合わせ先	電 話 番 号
大学入学共通テストに関すること	大学入試センター事業第一課	03-3465-8600
インターネット出願サイトに関すること	志願受付操作サポート窓口	0120-752-257
個別学力検査等に関すること	学生部入試課	098-895-8141 098-895-8142
	人文社会学部学務係	098-895-9056
	教育学部学務係	098-895-9030
	理学部学務係	098-895-8595
	【医学部】西普天間キャンパス 事務部学務課入試・学事係	098-894-5513
	工学部学務係	098-895-8583
入学料、授業料の <u>納入</u> に関すること	財務部経理課収入・支出係	098-895-8058
入学料、授業料の <u>免除</u> に関すること	学生部学生支援課学生援護係	098-895-8135
奨学金に関すること	学生部学生支援課学生援護係 (奨学金担当)	098-895-8136
障がい等のある入学志願者の受験時における合理的配慮等に関すること	障がい学生支援室	098-895-8750
学生寮（千原寮）に関すること	学寮事務室	098-895-8101 098-895-8133

※お問い合わせは、原則として志願者本人が行ってください。

※お問い合わせ対応時間：月曜日～金曜日（休日を除く） 9：00～17：00

※大学入学共通テストについては、大学入試センターへお問い合わせください。

※各名称について、以下のとおり略記することがあります。

大学入学共通テスト：「共通テスト」

学校推薦型選抜Ⅱ：「推薦Ⅱ」

目 次

○令和9年度琉球大学医学部医学科入学定員について	1
1. 琉球大学入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）	2
2. 大学入学共通テストの要否	3
3. 試験日程等	3
4. 募集人員及び推薦人員	4
5. 出願要件・選抜方法等	6
6. 実施教科・科目等及び配点	18
7. 試験日時及び試験場	23
8. 出願手続	25
9. 受験票	29
10. 入学検定料の支払い	30
11. 災害等による入学検定料の特例措置	31
12. 障がい等のある入学志願者（受験時における合理的配慮等）	32
13. 受験に関する注意事項	33
14. 合格発表	36
15. 入学手続	36
16. 個人情報の利用等	37
17. 入試情報開示に関する事項	38
○参考情報	43
ノートパソコン等の必携について	43
学生寮（千原寮）への入寮申し込みについて	43
琉球大学生生活協同組合（消費生活協同組合法に基づく団体）によるお知らせ	43
○出願書類等一覧	
出願書類等の記入上の注意	44

令和9年度琉球大学医学部医学科入学定員について

国立大学法人 琉球大学

本学医学部医学科の入学定員には、文部科学省及び厚生労働省が認可する臨時的な増員措置による定員数を含んでいましたが、この措置は令和8（2026）年度をもって終了したため、現時点では「一般選抜（前期日程70名・後期日程23名）」及び「学校推薦型選抜Ⅱ7名」の計100名を令和9（2027）年度の入学定員としています。

しかし、文部科学省及び厚生労働省において地域における医師確保等の観点から新たな方針が示され、令和9（2027）年度入学者についても、臨時的な増員措置への請願が可能とされましたので、本学は入学定員の増員を申請いたします。

なお、臨時的な増員措置の具体的な内容は未だ公表されておらず、また、増員申請の審査結果によっては上記にお示しした入学定員を変更する場合もあり得ます。

令和9（2027）年度の本学医学部医学科「一般選抜」及び「学校推薦型選抜Ⅱ」の入学定員の詳細につきましては、確定次第、速やかに本学公式ホームページ等で公表しますので、志願を検討されている方はご注意ください。

（参考）琉球大学公式ホームページ（ホーム > 入試情報）
<https://www.u-ryukyu.ac.jp/admissions/>

1. 琉球大学入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

平成29年2月9日
制 定

琉球大学の教育の目的と理念

琉球大学は、「自由平等、寛容平和」の建学の精神の下、「普遍的価値を身につけた21世紀型市民として、地域社会及び国際社会の発展に寄与できる人材」の育成を掲げ、さらに具体的に以下の4つを目指し人材を育成します。

- ①豊かな教養と自己実現力を有し、総合的な判断力を備えた人材
- ②優れた専門性を持ち、地域社会及び国際社会に貢献する人材
- ③外国語運用能力と国際感覚を有し、国際社会で活躍する人材
- ④地域の歴史と自然に学び、世界の平和及び人類と自然の共生に貢献する人材

求める学生像

琉球大学は、このような教育理念を理解し、本学で学ぶ強い意欲を持ち、次のような資質をもった人を積極的に受け入れます。

- ①高等学校段階までの教育において、基礎的な知識・技能を習得し、問題意識を持ち続け、主体的に学習に取り組む態度を身につけた人
- ②異なる歴史的・文化的特性や価値観を理解し、地域社会及び国際社会で貢献する意欲のある人
- ③自分自身の可能性を信じ、自己の個性を生かし、自己実現に意欲のある人

入学者選抜の基本方針

琉球大学は、各学部・学科等の求める学生像に沿って、多様な選抜方法により知識・技能やそれらの活用能力の評価だけでなく、意欲と主体性をもって学ぶことができるかを、多面的・総合的に評価し、社会人や留学生など多様な人を広く受け入れます。

各学部・学科等の入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

各学部の入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)については、各学士教育プログラムにおける入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー) (https://www.u-ryukyu.ac.jp/admissions/policy/faculty_admission-policy/) をご覧ください。

入学者受入れの方針
<二次元コード>



2. 大学入学共通テストの要否

学校推薦型選抜Ⅱ(共通テスト課す)においては、大学入学共通テストを課します。

なお、本選抜の出願とは別に、大学入学共通テストの出願および受験が必要です。

受験を要する教科・科目は、19～22 ページ「入学者選抜における大学入学共通テスト及び個別学力検査等の教科・科目等」を参照してください。

3. 試験日程等

インターネット 出願登録期間	令和8年10月23日(金)～11月6日(金) <u>17:00</u>
入学願書受付期間 (出願書類提出期間)	令和8年11月1日(日)～ 11月6日(金) <u>17:00必着</u>
試 験 日	令和8年12月2日(水)
共通テスト	令和9年1月16日(土)～1月17日(日)
合 格 発 表	令和9年2月9日(火) 15:00頃
入 学 手 続	令和9年2月12日(金)～2月17日(水)

4. 募集人員及び推薦人員

学 部 名		学 科 等			募集人員	推薦人員
人文社会学部	国際法政学	法学プログラム			10名	1 高等学校等(定時制及び通信制の課程を含む)につき2名以内
		政治・国際関係学プログラム			10名	1 高等学校等(定時制及び通信制の課程を含む)につき2名以内
	人間社会科	哲学プログラム			5名	1 高等学校等(定時制及び通信制の課程を含む)につき3名以内
		心理学プログラム			8名	1 高等学校等(定時制及び通信制の課程を含む)につき5名以内
		社会学プログラム			8名	1 高等学校等(定時制及び通信制の課程を含む)につき3名以内
	琉球アジア文化学科			9名	1 高等学校等(定時制及び通信制の課程を含む)につき2名以内	
	計			50名		
教育学部	学校教育教員養成課程	小学校教育コース	学校教育専攻		10名 ①沖縄県内地域指定推薦2名 ②一般推薦8名	①1 高等学校等(定時制の課程を含む)の長が推薦できる人数は、制限しません。 ②1 高等学校等(定時制及び通信制の課程を含む)の長が推薦できる人数は、制限しません。
					※①沖縄県内地域指定推薦と②一般推薦の両方に同一人物を推薦することはできません。	
	特別支援教育コース	特別支援教育専攻	特別支援教育専修	3名	1 高等学校等(定時制及び通信制の課程を含む)の長が推薦できる人数は、制限しません。	
	計			13名		
理学部	物質地球科学科		物理系		5名	1 高等学校等(定時制及び通信制の課程を含む)の長が推薦できる人数は、制限しません。
			地球環境系		3名	
	海洋自然科学科		化学系		14名 うち専門高校卒業生 卒3名程度	
			生物系		1名 水産に関する学科のみ	
	計			23名		
医学部	医 学 科			7名(注)	1 高等学校等(定時制及び通信制の課程を含む)につき3名以内	
	保 健 学 科			9名 うち専門高校・総合 学科卒業生1名	1 高等学校等(定時制及び通信制の課程を含む)につき2名以内	
	計			15名		

学 部 名	学 科 等		募集人員	推薦人員
工 学 部	工 学 科	機 械 工 学 コ ー ス	11名 一般枠 5名 専門高校卒業生枠 2名 女子枠 4名	1 高等学校等（定時制及び通信制の課程を含む）の長が推薦できる人数は、制限しません。
		エネルギー機械工学コース	7名 一般枠 3名 専門高校卒業生枠 2名 女子枠 2名	
		電気システム工学コース	9名 一般枠 8名 専門高校卒業生枠 1名	
		電子情報通信コース	7名 一般枠 6名 専門高校卒業生枠 1名	
		環境都市工学コース	10名 一般枠 4名 専門高校卒業生枠 2名 女子枠 4名	
		建 築 学 コ ー ス	10名 一般枠 9名 専門高校卒業生枠 1名	
		知 能 情 報 コ ー ス	14名 一般枠 11名 専門高校卒業生枠 3名	
		計	68名	
合 計			169名	

注：医学部医学科の募集人員については、1 ページを参照してください。

5. 出願要件・選抜方法等

実施学部・学科等	人文社会学部 国際法政学科														
募集人員	法学プログラム 10名														
	政治・国際関係学プログラム 10名														
出願要件	次の（１）～（３）に該当する者 （１）高等学校等（＊）を令和９年３月卒業（修了）見込みの者及び学校教育法施行規則第９３条第３項の規定に基づき令和８年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者 （２）学習成績・人物が優秀で、出身高等学校等の長が責任をもって推薦できる者で学習成績概評がＡに属するもの （３）合格した場合は、入学することを確約できる者														
選抜方法等	高等学校等の長の推薦に基づき、共通テストの成績、個別学力検査等の成績を総合して選考します。 ただし、政治・国際関係学プログラムでは、共通テストの合計点が５０％に満たない場合は不合格とします。 ○共通テスト利用教科・科目（５教科５科目） <table border="1"> <thead> <tr> <th>教科</th><th>科目名等</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国</td><td>『国』</td></tr> <tr> <td>地歴</td><td rowspan="2">『地総、地探』，『歴総、日探』，『歴総、世探』から１ 『公、倫』，『公、政・経』から１</td></tr> <tr> <td>公民</td></tr> <tr> <td>数</td><td rowspan="2">『数Ⅰ，数Ⅱ』，『数Ⅲ，数Ⅳ，数Ⅴ』から１ ※地歴，公民，数学から２科目選択する。</td></tr> <tr> <td>外</td></tr> <tr> <td>情</td><td>『英』『独』『仏』『中』『韓』から１</td></tr> <tr> <td></td><td>『情報Ⅰ』</td></tr> </tbody> </table> ○個別学力検査等 ・小論文 ・面接 ・調査書	教科	科目名等	国	『国』	地歴	『地総、地探』，『歴総、日探』，『歴総、世探』から１ 『公、倫』，『公、政・経』から１	公民	数	『数Ⅰ，数Ⅱ』，『数Ⅲ，数Ⅳ，数Ⅴ』から１ ※地歴，公民，数学から２科目選択する。	外	情	『英』『独』『仏』『中』『韓』から１		『情報Ⅰ』
教科	科目名等														
国	『国』														
地歴	『地総、地探』，『歴総、日探』，『歴総、世探』から１ 『公、倫』，『公、政・経』から１														
公民															
数	『数Ⅰ，数Ⅱ』，『数Ⅲ，数Ⅳ，数Ⅴ』から１ ※地歴，公民，数学から２科目選択する。														
外															
情	『英』『独』『仏』『中』『韓』から１														
	『情報Ⅰ』														

＊「高等学校等」とは、高等学校、高等部を置く特別支援学校及び中等教育学校並びに文部科学大臣が日本の高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程並びに文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程をいう。

実施学部・学科等	人文社会学部 人間社会学科																		
募集人員	哲学プログラム 5名																		
	心理学プログラム 8名																		
	社会学プログラム 8名																		
出願要件	次の(1)～(3)に該当する者 (1) 高等学校等(※)を令和9年3月卒業(修了)見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和8年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者 (2) 学習成績・人物が優秀で、出身高等学校等の長が責任をもって推薦できる者で学習成績概評がAに属するもの (3) 合格した場合は、入学することを確約できる者																		
選抜方法等	高等学校等の長の推薦に基づき、共通テストの成績、個別学力検査等の成績を総合して選考します。 ただし、共通テストの合計点が50%に満たない場合は不合格とします。 ○共通テスト利用教科・科目(6教科7科目又は7教科7科目) <table border="1"> <tr> <th>教科</th><th>科目名等</th></tr> <tr> <td>国</td><td>『国』</td></tr> <tr> <td>地歴</td><td>『地総、地探』, 『歴総、日探』, 『歴総、世探』から2 ①※</td></tr> <tr> <td>公民</td><td>『地総、地探』, 『歴総、日探』, 『歴総、世探』から1 } ②※ 『公、倫』, 『公、政・経』から1</td></tr> <tr> <td colspan="2">※地歴・公民は、①②のいずれかを選択する。</td></tr> <tr> <td>数</td><td>『数Ⅰ, 数A』, 『数Ⅱ, 数B, 数C』から1</td></tr> <tr> <td>理</td><td>『物基／化基／生基／地基』, 『物理』, 『化学』, 『生物』, 『地学』から1(注)</td></tr> <tr> <td>外</td><td>『英』『独』『仏』『中』『韓』から1</td></tr> <tr> <td>情</td><td>『情報Ⅰ』</td></tr> </table> (注) 理科の科目『物基／化基／生基／地基』を選択する場合、出題範囲(「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」)のうち、いずれか2つを選択解答し、1科目とします。 ○個別学力検査等 ・小論文 ・面接 ・調査書	教科	科目名等	国	『国』	地歴	『地総、地探』, 『歴総、日探』, 『歴総、世探』から2 ①※	公民	『地総、地探』, 『歴総、日探』, 『歴総、世探』から1 } ②※ 『公、倫』, 『公、政・経』から1	※地歴・公民は、①②のいずれかを選択する。		数	『数Ⅰ, 数A』, 『数Ⅱ, 数B, 数C』から1	理	『物基／化基／生基／地基』, 『物理』, 『化学』, 『生物』, 『地学』から1(注)	外	『英』『独』『仏』『中』『韓』から1	情	『情報Ⅰ』
教科	科目名等																		
国	『国』																		
地歴	『地総、地探』, 『歴総、日探』, 『歴総、世探』から2 ①※																		
公民	『地総、地探』, 『歴総、日探』, 『歴総、世探』から1 } ②※ 『公、倫』, 『公、政・経』から1																		
※地歴・公民は、①②のいずれかを選択する。																			
数	『数Ⅰ, 数A』, 『数Ⅱ, 数B, 数C』から1																		
理	『物基／化基／生基／地基』, 『物理』, 『化学』, 『生物』, 『地学』から1(注)																		
外	『英』『独』『仏』『中』『韓』から1																		
情	『情報Ⅰ』																		

※「高等学校等」とは、高等学校、高等部を置く特別支援学校及び中等教育学校並びに文部科学大臣が日本の高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程並びに文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程をいう。

実施学部・学科等	人文社会学部 琉球アジア文化学科																
募集人員	9 名																
出願要件	次の（１）～（３）に該当する者 （１）高等学校等（＊）を令和９年３月卒業（修了）見込みの者及び学校教育法施行規則第９３条第３項の規定に基づき令和８年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者 （２）学習成績・人物が優秀で、出身高等学校等の長が責任をもって推薦できる者で学習成績概評がＡに属するもの （３）合格した場合は、入学することを確約できる者																
選抜方法等	高等学校等の長の推薦に基づき、共通テストの成績、個別学力検査等の成績を総合して選考します。 ○共通テスト利用教科・科目（７教科７科目） <table border="1"> <thead> <tr> <th>教科</th><th>科目名等</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国</td><td>『国』</td></tr> <tr> <td>地歴</td><td>『地総、地探』，『歴総、日探』，『歴総、世探』から１</td></tr> <tr> <td>公民</td><td>『公、倫』，『公、政・経』から１</td></tr> <tr> <td>数</td><td>『数Ⅰ，数Ａ』，『数Ⅱ，数Ｂ，数Ｃ』から１</td></tr> <tr> <td>理</td><td>『物基／化基／生基／地基』，『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から１（注）</td></tr> <tr> <td>外</td><td>『英』『独』『仏』『中』『韓』から１</td></tr> <tr> <td>情</td><td>『情報Ⅰ』</td></tr> </tbody> </table> （注）理科の科目『物基／化基／生基／地基』を選択する場合、出題範囲（「物理基礎」，「化学基礎」，「生物基礎」，「地学基礎」）のうち、いずれか２つを選択解答し，１科目とします。 ○個別学力検査等 ・小論文 ・面接 ・調査書	教科	科目名等	国	『国』	地歴	『地総、地探』，『歴総、日探』，『歴総、世探』から１	公民	『公、倫』，『公、政・経』から１	数	『数Ⅰ，数Ａ』，『数Ⅱ，数Ｂ，数Ｃ』から１	理	『物基／化基／生基／地基』，『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から１（注）	外	『英』『独』『仏』『中』『韓』から１	情	『情報Ⅰ』
教科	科目名等																
国	『国』																
地歴	『地総、地探』，『歴総、日探』，『歴総、世探』から１																
公民	『公、倫』，『公、政・経』から１																
数	『数Ⅰ，数Ａ』，『数Ⅱ，数Ｂ，数Ｃ』から１																
理	『物基／化基／生基／地基』，『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から１（注）																
外	『英』『独』『仏』『中』『韓』から１																
情	『情報Ⅰ』																

＊「高等学校等」とは，高等学校，高等部を置く特別支援学校及び中等教育学校並びに文部科学大臣が日本の高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程並びに文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程をいう。

実施学部・学科等	教育学部 学校教育教員養成課程 小学校教育コース 学校教育専攻																						
募 集 人 員	沖縄県内地域指定推薦 2 名	一般推薦 8 名																					
出 願 要 件	いずれの推薦枠も、高等学校等の長が次の件について人物および能力等に責任を持って推薦できる者とする。 (1) 学習成績が優秀で、小学校教員として活躍する強い意欲およびそれにふさわしい資質を持つ者 (2) 児童の育成に熱意をもってあたり、地域の教育の担い手として活躍できる者として認めることができる者																						
	次の(1)～(5)に該当する者 (1) 高等学校等(＊)を令和9年3月卒業(修了)見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和8年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者 (2) 沖縄県北部地域(大宜味村, 今帰仁村, 本部町, 名護市, 宜野座村)ならびに沖縄県内離島地域(宮古島市, 石垣市, 久米島町)に所在する高等学校卒業見込みの者 (3) 学習成績・人物ともに優秀で、出身高等学校等の長が責任を持って推薦できる者で, 全体の学習成績の状況が4.3以上のもの (4) 将来沖縄本島北部地域ならびに離島地域における小学校教育活動に貢献する強い意志がある者 (5) 合格した場合は, 入学することを確約できる者	次の(1)～(4)に該当する者 (1) 高等学校等(＊)を令和9年3月卒業(修了)見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和8年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者 (2) 学習成績・人物ともに優秀で、出身高等学校等の長が責任を持って推薦できる者で, 全体の学習成績の状況が4.3以上のもの (3) 将来小学校教育活動に貢献する強い意志がある者 (4) 合格した場合は, 入学することを確約できる者																					
選 抜 方 法 等	高等学校等の長の推薦に基づき、個別学力検査等の成績を総合して選考します。 ただし、共通テストの合計点が50％に満たない場合は不合格とします。																						
	○共通テスト利用教科・科目(6教科6科目) <table><tr><td>教科</td><td colspan="2">科目</td></tr><tr><td>国</td><td colspan="2">『国』</td></tr><tr><td>地歴</td><td>『地総, 地探』, 『歴総, 日探』, 『歴総, 世探』 『地総／歴総／公共』(注1) 『公, 倫』, 『公, 政・経』</td><td rowspan="2">から1</td></tr><tr><td>公民</td></tr><tr><td>数</td><td colspan="2">『数Ⅰ, 数A』『数Ⅱ, 数B, 数C』から1</td></tr><tr><td>理</td><td colspan="2">『物基／化基／生基／地基』『物理』『化学』『生物』『地学』から1(注2)</td></tr><tr><td>外</td><td colspan="2">『英』『独』『仏』『中』『韓』から1</td></tr><tr><td>情</td><td colspan="2">『情報Ⅰ』</td></tr></table> (注1) 地歴・公民の科目『地総／歴総／公共』を選択する場合、出題範囲(「地理総合」, 「歴史総合」, 「公共」)のうち、いずれか2つを選択解答し、1科目とします。 (注2) 理科の科目『物基／化基／生基／地基』を選択する場合、出題範囲(「物理基礎」, 「化学基礎」, 「生物基礎」, 「地学基礎」)のうち、いずれか2つを選択解答し、1科目とします。 ○個別学力検査等 ・小論文 ・面接		教科	科目		国	『国』		地歴	『地総, 地探』, 『歴総, 日探』, 『歴総, 世探』 『地総／歴総／公共』(注1) 『公, 倫』, 『公, 政・経』	から1	公民	数	『数Ⅰ, 数A』『数Ⅱ, 数B, 数C』から1		理	『物基／化基／生基／地基』『物理』『化学』『生物』『地学』から1(注2)		外	『英』『独』『仏』『中』『韓』から1		情	『情報Ⅰ』
教科	科目																						
国	『国』																						
地歴	『地総, 地探』, 『歴総, 日探』, 『歴総, 世探』 『地総／歴総／公共』(注1) 『公, 倫』, 『公, 政・経』	から1																					
公民																							
数	『数Ⅰ, 数A』『数Ⅱ, 数B, 数C』から1																						
理	『物基／化基／生基／地基』『物理』『化学』『生物』『地学』から1(注2)																						
外	『英』『独』『仏』『中』『韓』から1																						
情	『情報Ⅰ』																						

*「高等学校等」とは、高等学校、高等部を置く特別支援学校及び中等教育学校並びに文部科学大臣が日本の高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程並びに文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程をいう。

実施学部・学科等	教育学部 学校教育教員養成課程 特別支援教育コース 特別支援教育専攻 特別支援教育専修																
募集人員	3 名																
出願要件	次の（１）～（３）に該当する者 （１）高等学校等（＊）を令和９年３月卒業（修了）見込みの者及び学校教育法施行規則第９３条第３項の規定に基づき令和８年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者 （２）学習成績・人物ともに優秀で、出身高等学校等の長が責任をもって推薦できる者で、全体の学習成績の状況が４．０以上のもの （３）合格した場合は、入学することを確約できる者																
選抜方法等	高等学校等の長の推薦に基づき、共通テストの成績、個別学力検査等の成績を総合して選考します。 ○共通テスト利用教科・科目（７教科８科目） <table border="1"> <thead> <tr> <th>教科</th><th>科目名等</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国</td><td>『国』</td></tr> <tr> <td>地歴</td><td>『地総、地探』，『歴総、日探』，『歴総、世探』から１</td></tr> <tr> <td>公民</td><td>『公、倫』，『公、政・経』から１</td></tr> <tr> <td>数</td><td>『数Ⅰ，数Ａ』，『数Ⅱ，数Ｂ，数Ｃ』</td></tr> <tr> <td>理</td><td>『物基／化基／生基／地基』，『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から１（注）</td></tr> <tr> <td>外</td><td>『英』，『独』，『仏』，『中』，『韓』から１</td></tr> <tr> <td>情</td><td>『情報Ⅰ』</td></tr> </tbody> </table> （注）理科の科目『物基／化基／生基／地基』を選択する場合、出題範囲（「物理基礎」，「化学基礎」，「生物基礎」，「地学基礎」）のうち、いずれか２つを選択解答し、１科目とします。 ○個別学力検査等 ・面接	教科	科目名等	国	『国』	地歴	『地総、地探』，『歴総、日探』，『歴総、世探』から１	公民	『公、倫』，『公、政・経』から１	数	『数Ⅰ，数Ａ』，『数Ⅱ，数Ｂ，数Ｃ』	理	『物基／化基／生基／地基』，『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から１（注）	外	『英』，『独』，『仏』，『中』，『韓』から１	情	『情報Ⅰ』
教科	科目名等																
国	『国』																
地歴	『地総、地探』，『歴総、日探』，『歴総、世探』から１																
公民	『公、倫』，『公、政・経』から１																
数	『数Ⅰ，数Ａ』，『数Ⅱ，数Ｂ，数Ｃ』																
理	『物基／化基／生基／地基』，『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から１（注）																
外	『英』，『独』，『仏』，『中』，『韓』から１																
情	『情報Ⅰ』																

＊「高等学校等」とは、高等学校、高等部を置く特別支援学校及び中等教育学校並びに文部科学大臣が日本の高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程並びに文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程をいう。

実施学部・学科等	理学部 物質地球科学科 物理系																
募集人員	5 名																
出願要件	次の（１）～（５）に該当する者 （１）高等学校等（＊）を令和９年３月卒業（修了）見込みの者及び学校教育法施行規則第９３条第３項の規定に基づき令和８年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者 （２）学習成績・人物ともに優秀で、出身高等学校等の長が責任をもって推薦できる者で、全体の学習成績の状況が３．５以上のもの （３）合格した場合は、入学することを確約できる者 （４）特に、物理の分野に強い関心と勉学意欲がある者 （５）物理及び数学Ⅲを履修又は履修中の者																
選抜方法等	高等学校等の長の推薦に基づき、共通テストの成績、個別学力検査等の成績を総合して選考します。 ○共通テスト利用教科・科目（６教科８科目） <table border="1"> <tr> <th>教科</th><th>科目等</th></tr> <tr> <td>国</td><td>『国』</td></tr> <tr> <td>地歴</td><td>『地総、地探』『歴総、日探』『歴総、世探』 『地総／歴総／公共』（注１）</td></tr> <tr> <td>公民</td><td>『公、倫』『公、政・経』</td></tr> <tr> <td>数</td><td>『数Ⅰ、数Ａ』『数Ⅱ、数Ｂ、数Ｃ』</td></tr> <tr> <td>理</td><td>『物理』＜必須＞ 『物基／化基／生基／地基』、『化学』、『生物』、『地学』から１（注２）</td></tr> <tr> <td>外</td><td>『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』から１</td></tr> <tr> <td>情</td><td>『情報Ⅰ』</td></tr> </table> （注１） 地歴・公民の科目『地総／歴総／公共』を選択する場合、出題範囲（「地理総合」、 「歴史総合」、「公共」）のうち、いずれか２つを選択解答し、１科目とします。 （注２） 理科の科目『物基／化基／生基／地基』を選択する場合、出題範囲（「物理基礎」、 「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」）のうち、いずれか２つを選択解答し、１科目とします。また、『物理』が必須のため、「物理基礎」の選択は認めません。 ○個別学力検査等 ・面接	教科	科目等	国	『国』	地歴	『地総、地探』『歴総、日探』『歴総、世探』 『地総／歴総／公共』（注１）	公民	『公、倫』『公、政・経』	数	『数Ⅰ、数Ａ』『数Ⅱ、数Ｂ、数Ｃ』	理	『物理』＜必須＞ 『物基／化基／生基／地基』、『化学』、『生物』、『地学』から１（注２）	外	『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』から１	情	『情報Ⅰ』
教科	科目等																
国	『国』																
地歴	『地総、地探』『歴総、日探』『歴総、世探』 『地総／歴総／公共』（注１）																
公民	『公、倫』『公、政・経』																
数	『数Ⅰ、数Ａ』『数Ⅱ、数Ｂ、数Ｃ』																
理	『物理』＜必須＞ 『物基／化基／生基／地基』、『化学』、『生物』、『地学』から１（注２）																
外	『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』から１																
情	『情報Ⅰ』																

＊「高等学校等」とは、高等学校、高等部を置く特別支援学校及び中等教育学校並びに文部科学大臣が日本の高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程並びに文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程をいう。

実施学部・学科等	理学部 物質地球科学科 地球環境系																
募集人員	3 名																
出願要件	次の（１）～（５）に該当する者 （１）高等学校等（＊）を令和９年３月卒業（修了）見込みの者及び学校教育法施行規則第９３条第３項の規定に基づき令和８年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者 （２）学習成績・人物ともに優秀で、出身高等学校等の長が責任をもって推薦できる者で、全体の学習成績の状況が４．０以上のもの （３）合格した場合は、入学することを確約できる者 （４）特に、地学の分野に強い関心と勉学意欲がある者 （５）物理，化学，生物，または地学（理数科においては，理数物理，理数化学，理数生物，理数地学）の中から２科目以上履修した者，若しくは現在履修している者																
選抜方法等	高等学校等の長の推薦に基づき，共通テストの成績，個別学力検査等の成績を総合して選考します。 ○共通テスト利用教科・科目（６教科８科目） <table border="1"> <tr> <th>教科</th><th>科目等</th></tr> <tr> <td>国</td><td>『国』</td></tr> <tr> <td>地歴</td><td>『地総，地探』『歴総，日探』『歴総，世探』『地総／歴総／公共』（注１）</td></tr> <tr> <td>公民</td><td>『公，倫』『公，政・経』</td></tr> <tr> <td>数</td><td>『数Ⅰ，数Ａ』『数Ⅱ，数Ｂ，数Ｃ』</td></tr> <tr> <td>理</td><td>『物基／化基／生基／地基』，『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から２（注２）</td></tr> <tr> <td>外</td><td>『英』，『独』，『仏』，『中』，『韓』から１</td></tr> <tr> <td>情</td><td>『情報Ⅰ』</td></tr> </table> （注１） 地歴・公民の科目『地総／歴総／公共』を選択する場合，出題範囲（「地理総合」，「歴史総合」，「公共」）のうち，いずれか２つを選択解答し，１科目とします。 （注２） 理科の科目『物基／化基／生基／地基』を選択する場合，出題範囲（「物理基礎」，「化学基礎」，「生物基礎」，「地学基礎」）のうち，いずれか２つを選択解答し，１科目とします。また，同一名称を付した科目の選択は認めません。（例：「物理基礎」と「物理」，「化学基礎」と「化学」） ○個別学力検査等 ・面接	教科	科目等	国	『国』	地歴	『地総，地探』『歴総，日探』『歴総，世探』『地総／歴総／公共』（注１）	公民	『公，倫』『公，政・経』	数	『数Ⅰ，数Ａ』『数Ⅱ，数Ｂ，数Ｃ』	理	『物基／化基／生基／地基』，『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から２（注２）	外	『英』，『独』，『仏』，『中』，『韓』から１	情	『情報Ⅰ』
教科	科目等																
国	『国』																
地歴	『地総，地探』『歴総，日探』『歴総，世探』『地総／歴総／公共』（注１）																
公民	『公，倫』『公，政・経』																
数	『数Ⅰ，数Ａ』『数Ⅱ，数Ｂ，数Ｃ』																
理	『物基／化基／生基／地基』，『物理』，『化学』，『生物』，『地学』から２（注２）																
外	『英』，『独』，『仏』，『中』，『韓』から１																
情	『情報Ⅰ』																

＊「高等学校等」とは，高等学校，高等部を置く特別支援学校及び中等教育学校並びに文部科学大臣が日本の高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程並びに文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程をいう。

実施学部・学科等	理学部 海洋自然科学科 化学系										
募 集 人 員	14 名（うち専門高校卒業生枠3名程度）										
出 願 要 件	次の（１）～（４）に該当する者 （１）高等学校等（＊）を令和９年３月卒業（修了）見込みの者及び学校教育法施行規則第９３条第３項の規定に基づき令和８年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者専門高校卒業生枠にあっては工業高等学校および農業高等学校を令和９年３月に卒業見込みの者 （２）特に化学の分野に強い関心と勉学意欲がある者 （３）出身高等学校等の長が責任をもって推薦できる者で、全体の学習成績の状況が３．５以上のもの （４）合格した場合は、入学することを確約できる者										
選抜方法等	高等学校等の長の推薦に基づき、共通テストの成績、個別学力検査等の成績を総合して選考します。 ○共通テスト利用教科・科目（４教科６科目） <table border="1"> <tr> <th>教科</th><th>科目等</th></tr> <tr> <td>数</td><td>『数Ⅰ，数Ａ』『数Ⅱ，数Ｂ，数Ｃ』</td></tr> <tr> <td>理</td><td>『化学』＜必須＞ 『物基／化基／生基／地基』，『物理』，『生物』， 『地学』から１（注）</td></tr> <tr> <td>外</td><td>『英』，『独』，『仏』，『中』，『韓』から１</td></tr> <tr> <td>情</td><td>『情報Ⅰ』</td></tr> </table> （注） 理科の科目『物基／化基／生基／地基』を選択する場合、出題範囲（「物理基礎」，「化学基礎」，「生物基礎」，「地学基礎」）のうち、いずれか２つを選択解答し，１科目とします。また，『化学』が必須のため，「化学基礎」の選択は認めません。 ○個別学力検査等 ・面接 ・調査書	教科	科目等	数	『数Ⅰ，数Ａ』『数Ⅱ，数Ｂ，数Ｃ』	理	『化学』＜必須＞ 『物基／化基／生基／地基』，『物理』，『生物』， 『地学』から１（注）	外	『英』，『独』，『仏』，『中』，『韓』から１	情	『情報Ⅰ』
教科	科目等										
数	『数Ⅰ，数Ａ』『数Ⅱ，数Ｂ，数Ｃ』										
理	『化学』＜必須＞ 『物基／化基／生基／地基』，『物理』，『生物』， 『地学』から１（注）										
外	『英』，『独』，『仏』，『中』，『韓』から１										
情	『情報Ⅰ』										

＊「高等学校等」とは，高等学校，高等部を置く特別支援学校及び中等教育学校並びに文部科学大臣が日本の高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程並びに文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程をいう。

実施学部・学科等	理学部 海洋自然科学科 生物系																
募集人員	1 名（水産に関する学科のみ）																
出願要件	次の（１）～（３）に該当する者 （１）高等学校等（＊）の水産に関する学科を令和９年３月卒業（修了）見込みの者及び学校教育法施行規則第９３条第３項の規定に基づき令和８年度中に高等学校（水産に関する学科）を卒業又は卒業見込みの者 なお、水産高等学校専攻科在学中又は令和９年３月卒業見込みの者も対象とする （２）特に生物学に強い関心と学習意欲を持ち、出身高等学校等の長が責任をもって推薦できる者で、学習成績概評がＡに属する者のうち、人物、学力ともに特に優秀なもの （３）合格した場合は、入学することを確約できる者																
選抜方法等	高等学校等の長の推薦に基づき、共通テストの成績、個別学力検査等の成績を総合して選考します。 ○共通テスト利用教科・科目（６教科８科目） <table border="1"> <thead> <tr> <th>教科</th><th>科目等</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国</td><td>『国』</td></tr> <tr> <td>地歴</td><td>『地総、地探』『歴総、日探』『歴総、世探』から１</td></tr> <tr> <td>公民</td><td>『公、倫』『公、政・経』</td></tr> <tr> <td>数</td><td>『数Ⅰ、数Ａ』『数Ⅱ、数Ｂ、数Ｃ』</td></tr> <tr> <td>理</td><td>『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から２</td></tr> <tr> <td>外</td><td>『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』から１</td></tr> <tr> <td>情</td><td>『情報Ⅰ』</td></tr> </tbody> </table> ○個別学力検査等 ・面接 ・調査書 ・志願理由書	教科	科目等	国	『国』	地歴	『地総、地探』『歴総、日探』『歴総、世探』から１	公民	『公、倫』『公、政・経』	数	『数Ⅰ、数Ａ』『数Ⅱ、数Ｂ、数Ｃ』	理	『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から２	外	『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』から１	情	『情報Ⅰ』
教科	科目等																
国	『国』																
地歴	『地総、地探』『歴総、日探』『歴総、世探』から１																
公民	『公、倫』『公、政・経』																
数	『数Ⅰ、数Ａ』『数Ⅱ、数Ｂ、数Ｃ』																
理	『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から２																
外	『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』から１																
情	『情報Ⅰ』																

＊「高等学校等」とは、高等学校、高等部を置く特別支援学校及び中等教育学校並びに文部科学大臣が日本の高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程並びに文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程をいう。

実施学部・学科等	医学部 医学科																
募集人員	7名（募集人員については1ページを参照してください。）																
出願要件	次の（１）～（６）に該当する者 （１）沖縄県の高等学校等（＊）在学中に沖縄県に居住し、令和7年4月1日以降に沖縄県の高等学校等を卒業した者及び令和9年3月に卒業見込みの者で出身高等学校等の長が責任をもって推薦できる者 （２）沖縄県内離島地域（石垣市、宮古島市、久米島町）ならびに沖縄県本島北部地域（大宜味村、今帰仁村、本部町、名護市、宜野座村）に所在する高等学校等を卒業又は卒業見込みの者【離島・北部枠のみ】 （３）沖縄県で将来の医療を担う強い意志があり、かつ沖縄県が貸与する地域医療従事医師確保修学資金の受給を確約できる者 （４）人物、学力ともに優れ、高等学校等における全体の学習成績の状況が4.3以上の者 （５）合格した場合は、入学することを確約できる者 （６）入学後は、沖縄県（地域枠）キャリア形成卒前プランの適用を受け、医師免許取得後は、沖縄県地域枠キャリア形成プログラムに従うことを確約できる者 ※地域医療従事医師確保修学資金の概要 本選抜での入学者全員に対し、沖縄県が学費、生活費など修学に必要な資金を貸し付けます。入学者は、卒業までの6年間修学資金を受給する必要があります。大学卒業後は、沖縄県地域枠キャリア形成プログラムのもとで原則として琉球大学病院にて臨床研修医として勤務し、その後は沖縄県知事が指定する医療機関に医師として一定期間勤務していただきます。専攻する診療科によって異なりますが、臨床研修を合せて9～14年間勤務していただきます（うち離島・北部の医療機関に4年間）。この場合、修学資金貸与額の全額の返還が免除されます。 （参考） 沖縄県地域枠キャリア形成プログラム http://www.chi.med.u-ryukyu.ac.jp/uploads/2024/04/69b6a963be84ead2a8fb3e9f0d9e91bl.pdf 沖縄県（地域枠）キャリア形成卒前支援プラン http://www.chi.med.u-ryukyu.ac.jp/uploads/2024/01/b3599274a739942fb2f4e1ec3adfc0e2.pdf 沖縄県医師修学資金等貸与規則 http://www.chi.med.u-ryukyu.ac.jp/uploads/2024/01/a445a791c3dd55298073c9b86c694cf6.pdf 地域枠における従事要件等の取扱いに関する要項 https://www.med.u-ryukyu.ac.jp/mur-content/uploads/2026/09/2b98b68dc23cdce937ec75ae78e0882e.pdf																
選抜方法等	高等学校等の長の推薦に基づき、共通テストの成績、個別学力検査等の成績を総合して選考します。 ○共通テスト利用教科・科目（6教科8科目） <table border="1"> <tr> <th>教科</th><th>新教育課程による出題科目</th></tr> <tr> <td>国</td><td>『国』</td></tr> <tr> <td>地歴</td><td>『地総、地探』『歴総、日探』『歴総、世探』『地総／歴総／公共』（注）</td></tr> <tr> <td>公民</td><td>『公、倫』『公、政・経』から1</td></tr> <tr> <td>数</td><td>『数Ⅰ、数Ⅱ』『数Ⅲ、数Ⅳ、数Ⅴ』</td></tr> <tr> <td>理</td><td>『物理』『化学』『生物』から2</td></tr> <tr> <td>外</td><td>『英』</td></tr> <tr> <td>情</td><td>『情報Ⅰ』</td></tr> </table> （注）地歴・公民の科目『地総／歴総／公共』を選択する場合、出題範囲（「地理総合」、「歴史総合」、「公共」）のうち、いずれか2つを選択解答し、1科目とします。 ○個別学力検査等 ・小論文 ・面接	教科	新教育課程による出題科目	国	『国』	地歴	『地総、地探』『歴総、日探』『歴総、世探』『地総／歴総／公共』（注）	公民	『公、倫』『公、政・経』から1	数	『数Ⅰ、数Ⅱ』『数Ⅲ、数Ⅳ、数Ⅴ』	理	『物理』『化学』『生物』から2	外	『英』	情	『情報Ⅰ』
教科	新教育課程による出題科目																
国	『国』																
地歴	『地総、地探』『歴総、日探』『歴総、世探』『地総／歴総／公共』（注）																
公民	『公、倫』『公、政・経』から1																
数	『数Ⅰ、数Ⅱ』『数Ⅲ、数Ⅳ、数Ⅴ』																
理	『物理』『化学』『生物』から2																
外	『英』																
情	『情報Ⅰ』																

*「高等学校等」とは、高等学校、高等部を置く特別支援学校及び中等教育学校並びに文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程をいう。

実施学部・学科等	医学部 保健学科																
募集人員	9 名（うち専門高校・総合学科卒業生枠 1 名）																
出願要件	次の（１）～（４）に該当する者 （１）高等学校等（＊）を令和 9 年 3 月卒業（修了）見込みの者及び学校教育法施行規第 9 3 条第 3 項の規定に基づき令和 8 年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者 （２）学習成績・人物が優秀で、出身高等学校等の長が責任をもって推薦できる者 なお、全体の学習成績の状況が 4. 3 以上の者 （３）合格した場合は、入学することを確約できる者 （４）専門高校・総合学科卒業生枠にあっては、高等学校の総合学科を令和 7 年 3 月卒業見込みの者で福祉及び看護関係科目を 2 0 単位以上履修した者又は履修見込みの者又は看護関係学科を令和 9 年 3 月卒業見込みの者																
選抜方法等	高等学校等の長の推薦に基づき、共通テストの成績、個別学力検査等の成績を総合して選考します。 ○共通テスト利用教科・科目（6 教科 8 科目） <table border="1"> <thead> <tr> <th>教科</th><th>科目等</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国</td><td>『国』</td></tr> <tr> <td>地歴</td><td>『地総、地探』『歴総、日探』『歴総、世探』『地総／歴総／公共』（注）</td></tr> <tr> <td>公民</td><td>『公、倫』『公、政・経』</td></tr> <tr> <td>数</td><td>『数Ⅰ，数Ⅱ』『数Ⅲ，数Ⅳ，数Ⅴ』</td></tr> <tr> <td>理</td><td>『物理』『化学』『生物』から 2</td></tr> <tr> <td>外</td><td>『英』</td></tr> <tr> <td>情</td><td>『情報Ⅰ』</td></tr> </tbody> </table> （注）地歴・公民の科目『地総／歴総／公共』を選択する場合、出題範囲（「地理総合」，「歴史総合」，「公共」）のうち、いずれか 2 つを選択解答し，1 科目とします。 ○個別学力検査等 ・面接 ・調査書	教科	科目等	国	『国』	地歴	『地総、地探』『歴総、日探』『歴総、世探』『地総／歴総／公共』（注）	公民	『公、倫』『公、政・経』	数	『数Ⅰ，数Ⅱ』『数Ⅲ，数Ⅳ，数Ⅴ』	理	『物理』『化学』『生物』から 2	外	『英』	情	『情報Ⅰ』
教科	科目等																
国	『国』																
地歴	『地総、地探』『歴総、日探』『歴総、世探』『地総／歴総／公共』（注）																
公民	『公、倫』『公、政・経』																
数	『数Ⅰ，数Ⅱ』『数Ⅲ，数Ⅳ，数Ⅴ』																
理	『物理』『化学』『生物』から 2																
外	『英』																
情	『情報Ⅰ』																

＊「高等学校等」とは、高等学校、高等部を置く特別支援学校及び中等教育学校並びに文部科学大臣が日本の高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程並びに文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程をいう。

実施学部・学科等	工学部 工学科																																						
募集人員	<table><tr><td>機械工学コース</td><td>11名（うち一般枠</td><td>5名，専門高校卒業生枠</td><td>2名，女子枠</td><td>4名）</td></tr><tr><td>エネルギー機械工学コース</td><td>7名（うち一般枠</td><td>3名，専門高校卒業生枠</td><td>2名，女子枠</td><td>2名）</td></tr><tr><td>電気システム工学コース</td><td>9名（うち一般枠</td><td>8名，専門高校卒業生枠</td><td>1名）</td><td></td></tr><tr><td>電子情報通信コース</td><td>7名（うち一般枠</td><td>6名，専門高校卒業生枠</td><td>1名）</td><td></td></tr><tr><td>環境都市工学コース</td><td>10名（うち一般枠</td><td>4名，専門高校卒業生枠</td><td>2名，女子枠</td><td>4名）</td></tr><tr><td>建築学コース</td><td>10名（うち一般枠</td><td>9名，専門高校卒業生枠</td><td>1名）</td><td></td></tr><tr><td>知能情報コース</td><td>14名（うち一般枠</td><td>11名，専門高校卒業生枠</td><td>3名）</td><td></td></tr></table> 計68名 ※女子枠を設けているコースを志願する女子志願者は，一般枠と女子枠から1つを選択し，出願してください。併願はできません。 ※専門高校生及び卒業生は，専門高校卒業生枠を選択し，出願することができます。併願はできません。				機械工学コース	11名（うち一般枠	5名，専門高校卒業生枠	2名，女子枠	4名）	エネルギー機械工学コース	7名（うち一般枠	3名，専門高校卒業生枠	2名，女子枠	2名）	電気システム工学コース	9名（うち一般枠	8名，専門高校卒業生枠	1名）		電子情報通信コース	7名（うち一般枠	6名，専門高校卒業生枠	1名）		環境都市工学コース	10名（うち一般枠	4名，専門高校卒業生枠	2名，女子枠	4名）	建築学コース	10名（うち一般枠	9名，専門高校卒業生枠	1名）		知能情報コース	14名（うち一般枠	11名，専門高校卒業生枠	3名）	
機械工学コース	11名（うち一般枠	5名，専門高校卒業生枠	2名，女子枠	4名）																																			
エネルギー機械工学コース	7名（うち一般枠	3名，専門高校卒業生枠	2名，女子枠	2名）																																			
電気システム工学コース	9名（うち一般枠	8名，専門高校卒業生枠	1名）																																				
電子情報通信コース	7名（うち一般枠	6名，専門高校卒業生枠	1名）																																				
環境都市工学コース	10名（うち一般枠	4名，専門高校卒業生枠	2名，女子枠	4名）																																			
建築学コース	10名（うち一般枠	9名，専門高校卒業生枠	1名）																																				
知能情報コース	14名（うち一般枠	11名，専門高校卒業生枠	3名）																																				
出願要件	一般枠・女子枠		専門高校卒業生枠																																				
	次の（1）～（3）に該当する者 （1）高等学校等（＊）を令和9年3月卒業（修了）見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき令和8年度中に高等学校を卒業又は卒業見込みの者 （2）学習成績・人物が優秀で，出身高等学校等の長が責任をもって推薦できる者で，全体の学習成績の状況が3.5以上のもの （3）合格した場合は，入学することを確約できる者		次の（1）～（3）に該当する者 （1）工業高等学校，水産高等学校及び商工農高等学校等を令和9年3月卒業見込みの者又は卒業1年以内の者 （2）学習成績・人物が優秀で，出身高等学校等の長が責任をもって推薦できる者で，全体の学習成績の状況が3.5以上のもの （3）合格した場合は，入学することを確約できる者																																				
選抜方法等	高等学校等の長の推薦に基づき，共通テストの成績，個別学力検査等の成績を総合して選考します。 出願を希望する者は，第1志望コースのみ出願することができます。自分の適性や将来に向けて学びたい専門性を考慮し出願してください。																																						
	○共通テスト利用教科・科目（4教科6科目）																																						
	教科	新教育課程による出題科目																																					
	数	『数Ⅰ，数Ⅱ』『数Ⅲ，数Ⅳ』																																					
	理	環境都市工学コース： 『物理』，『化学』から1＜必須＞ 『物基／化基／生基／地基』，『物理』，『化学』，『生物』，『地学』のうち，＜必須＞で選択した科目を除いた中から1（注） その他のコース： 『物理』＜必須＞ 『物基／化基／生基／地基』，『化学』，『生物』，『地学』から1（注）																																					
	外	『英』『独』『仏』『中』『韓』から1																																					
情	『情報Ⅰ』																																						
(注) 理科の『物基／化基／生基／地基』を選択する場合，出題範囲（物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎）から2つを選択解答し，1科目とします。また，同一名称を付した科目の選択は認めません。（例：「物理基礎」と「物理」，「化学基礎」と「化学」）																																							
○個別学力検査等 ・面接 ・調査書 ・志願理由書																																							
求める学生像や評価基準等については下記URLよりご確認ください。 (https://www.u-ryukyu.ac.jp/admissions/policy/faculty_admission-policy/)																																							

＊「高等学校等」とは，高等学校，高等部を置く特別支援学校及び中等教育学校並びに文部科学大臣が日本の高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程並びに文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程をいう。

6.実施教科・科目等及び配点

1. 共通テストの利用教科・科目について

- (1) 地理歴史・公民及び理科の試験時間において2科目を受験する場合は、解答順に前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とします。
- (2) 地歴・公民の科目『地総／歴総／公共』を選択する場合、出題範囲（「地理総合」、「歴史総合」、「公共」）のうち、いずれか2つを選択解答し、1科目とします。
- (3) 本学が指定している教科、科目以外を「第1解答科目」としている場合は、その科目を利用できなくなり、受験資格がなくなります。
- (4) 理科の「基礎を付した科目」とは『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』を指し、いずれか2つを選択解答して1科目とします。
また、「基礎を付していない科目」とは『物理』、『化学』、『生物』、『地学』を指します。
同一名称を付した科目、すなわち物理基礎と物理、化学基礎と化学、生物基礎と生物、地学基礎と地学を選択することは認めません。
- (5) 『英語』は、リーディングとリスニングが一体型となります。

2. 共通テストの利用教科・科目の得点の採用について

本学が指定する共通テストの利用教科・科目数	本学の指定した科目数を超えて受験した場合の取扱い
地理歴史・公民から1科目を選択する。	地理歴史・公民から2科目を受験した場合は、受験した科目のうち「第1解答科目」の得点を採用します。
数学から1科目を選択する。	数学から2科目を受験した場合は、受験した科目のうち、高得点の1科目を採用します。
理科の「基礎を付していない科目」から1科目を選択する。	理科から2科目を受験した場合は、受験した科目のうち「第1解答科目」の得点を採用します。
理科の「基礎を付した科目」又は「基礎を付していない科目」から1科目を選択する。	
地理歴史・公民及び数学から2科目を選択する。 * 人文社会学部 国際法政学科	地理歴史・公民及び数学から3科目以上受験した場合は、地理歴史・公民の「第1解答科目」の得点を採用後、地理歴史・公民の「第2解答科目」の得点若しくは数学の得点のうち、高得点の1科目の得点を採用します。

3. 外国語「英語」の配点比率について

- (1) 共通テストにおける外国語（英語）の【リーディング】と【リスニング】の配点比率については、原則として全学部「1：1」とし、その得点合計を各学部等の定める外国語の配点に換算して利用します。
- (2) 【リスニング】を受験しなかった場合の取扱いについては、【リスニング】は0点扱いとし、【リーディング】の得点のみを利用します。
- (3) 受験上の配慮によって【リスニング】受験を免除された者については【リーディング】の得点を利用して換算します。

【前年度の大学入学共通テストの成績利用について】

本学では、令和9年度入学者選抜において、前年度の共通テストの成績は利用しません。

令和9年度入学者選抜における大学入学共通テスト及び個別学力検査等の教科・科目等

学校推薦型選抜Ⅱ

人文社会学部

学科等名	大学入学共通テスト				個別学力検査等			計	
	教科	科目名等		配点	教科等	科目名等	配点		
国際法政学科	国	『国』			200	その他	小論文	350	
	地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』から1			200		面接	250	
	公民	『公、倫』、『公、政・経』から1					調査書	50	
	数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅱ、数B、数C』から1 ※地歴、公民、数学から2科目選択する。							
	外情	『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』から1			200				
		『情報Ⅰ』			100				
	共通テストの合計点（700点満点）に1/2を乗じ、 共通テストの合計点（350点満点）とする。								
配点合計				350	配点合計		650	1,000	
人間社会学科	国	『国』			200	その他	小論文	200	
	地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』から2 ①※			200		面接	300	
	公民	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』から1 ②※					調査書	200	
	数理	『公、倫』、『公、政・経』から1 ※地歴・公民は、①②のいずれかを選択する。							
		『数Ⅰ、数A』、『数Ⅱ、数B、数C』から1			100				
	外情	『物基／化基／生基／地基』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1（注）			100				
		『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』から1			200				
『情報Ⅰ』			100						
共通テストの合計点（900点満点）に1/3を乗じ、 共通テストの合計点（300点満点）とする。									
配点合計				300	配点合計		700	1,000	
琉球アジア文化学科	国	『国』			100	その他	小論文	300	
	地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』から1			50		面接	300	
	公民	『公、倫』、『公、政・経』から1			50		調査書	100	
	数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅱ、数B、数C』から1			50				
	理	『物基／化基／生基／地基』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1（注）			50				
	外情	『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』から1			100				
		『情報Ⅰ』			50				
配点合計				450	配点合計		700	1,150	

（注）理科の科目『物基／化基／生基／地基』を選択する場合、出題範囲（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」）のうち、いずれか2つを選択解答し、1科目とします。

令和9年度入学者選抜における大学入学共通テスト及び個別学力検査等の教科・科目等

学校推薦型選抜Ⅱ

教育学部

学科等名	大学入学共通テスト			個別学力検査等			計
	教科	科目名等	配点	教科等	科目名等	配点	
学校教育教員養成課程 小学校教育コース 学校教育専攻	国	『国』	100	その他	小論文	100	共通テストは資格審査（合計点が50%に満たない場合は不合格）として用いるので、配点には影響しません。
	地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』			面接	100	
		『地総／歴総／公共』（注1）	100				
	公民	『公、倫』、『公、政・経』					
	数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅱ、数B、数C』から1	100				
	理	『物基／化基／生基／地基』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1（注2）	100				
学校教育専攻	外	『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』から1	100				
	情	『情報Ⅰ』	50				
	配点合計		(550)	配点合計		200	200
学校教育教員養成課程 特別支援教育コース 特別支援教育専攻 特別支援教育専修	国	『国』	200	その他	面接	400	
	地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』から1	50				
	公民	『公、倫』、『公、政・経』から1	50				
	数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅱ、数B、数C』	200				
	理	『物基／化基／生基／地基』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から1（注2）	100				
	外	『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』から1	200				
特別支援教育専修	情	『情報Ⅰ』	100				
	配点合計		900	配点合計		400	1,300

（注1）地歴・公民の科目『地総／歴総／公共』を選択する場合、出題範囲（「地理総合」、「歴史総合」、「公共」）のうち、いずれか2つを選択解答し、1科目とします。

（注2）理科の科目『物基／化基／生基／地基』を選択する場合、出題範囲（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」）のうち、いずれか2つを選択解答し、1科目とします。

令和9年度入学選抜における大学入学共通テスト及び個別学力検査等の教科・科目等

学校推薦型選抜Ⅱ

理学部

学科等名	大学入学共通テスト			個別学力検査等			計
	教科	科目名等	配点	教科等	科目名等	配点	
物質地球科学科 物理系	国	『国』	200	その他	面接	400	
	地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』 『地総／歴総／公共』（注1）	100				
	公民	『公、倫』、『公、政・経』					
	数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅱ、数B、数C』	200				
	理	『物理』＜必須＞	200				
		『物基／化基／生基／地基』、『化学』、『生物』、『地学』から1（注2）					
	外情	『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』から1 『情報Ⅰ』	200 50				
配点合計			950	配点合計			1,350
物質地球科学科 地球環境系	国	『国』	200	その他	面接	200	
	地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』 『地総／歴総／公共』（注1）	100				
	公民	『公、倫』、『公、政・経』					
	数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅱ、数B、数C』	400				
	理	『物基／化基／生基／地基』、『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から2（注2）	400				
	外情	『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』から1 『情報Ⅰ』	200 100				
配点合計			1,400	配点合計			1,600
海洋自然科学科 化学系	数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅱ、数B、数C』	300	その他	面接	400	
	理	『化学』＜必須＞	300		調査書	50	
		『物基／化基／生基／地基』、『物理』、『生物』、『地学』から1（注2）					
	外情	『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』から1 『情報Ⅰ』	300 50				
配点合計			950	配点合計			1,400
海洋自然科学科 生物系	国	『国』	200	その他	面接	200	
	地歴	『地総、地探』、『歴総、日探』、『歴総、世探』	100		調査書	100	
	公民	『公、倫』、『公、政・経』			志願理由書	100	
	数	『数Ⅰ、数A』、『数Ⅱ、数B、数C』	200				
	理	『物理』、『化学』、『生物』、『地学』から2	200				
	外情	『英』、『独』、『仏』、『中』、『韓』から1 『情報Ⅰ』	200 50				
		共通テストの合計点（950点満点）に400/950を乗じ、 共通テストの合計点（400点満点）とする。					
配点合計			400	配点合計			800

（注1）地歴・公民の科目『地総／歴総／公共』を選択する場合、出題範囲（「地理総合」、「歴史総合」、「公共」）のうち、いずれか2つを選択解答し、1科目とします。

（注2）理科の科目『物基／化基／生基／地基』を選択する場合、出題範囲（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」）のうち、いずれか2つを選択解答し、1科目とします。また、同一名称を付した科目の選択は認めません。（例：「物理基礎」と「物理」、「化学基礎」と「化学」）

令和９年度入学者選抜における大学入学共通テスト及び個別学力検査等の教科・科目等

学校推薦型選抜Ⅱ

医学部

学科等名	大学入学共通テスト			個別学力検査等			計
	教科	科目名等	配点	教科等	科目名等	配点	
医学科	国	『国』	200	その他	小論文	200	
	地歴	『地総、地探』，『歴総、日探』，『歴総、世探』			面接	300	
		『地総／歴総／公共』（注１）	100				
	公民	『公、倫』，『公、政・経』					
	数	『数Ⅰ、数Ａ』，『数Ⅱ、数Ｂ、数Ｃ』	200				
	理	『物理』，『化学』，『生物』から２	200				
	外	『英』	300				
	情	『情報Ⅰ』	100				
	配点合計		1,100	配点合計		500	1,600
保健学科	国	『国』	150	その他	面接	250	
	地歴	『地総、地探』，『歴総、日探』，『歴総、世探』			調査書	300	
		『地総／歴総／公共』（注１）	50				
	公民	『公、倫』，『公、政・経』					
	数	『数Ⅰ、数Ａ』，『数Ⅱ、数Ｂ、数Ｃ』	100				
	理	『物理』，『化学』，『生物』から２	100				
	外	『英』	150				
	情	『情報Ⅰ』	50				
	配点合計		600	配点合計		550	1,150

（注）地歴・公民の科目『地総／歴総／公共』を選択する場合、出題範囲（「地理総合」、「歴史総合」、「公共」）のうち、いずれか２つを選択解答し、１科目とします。

令和９年度入学者選抜における大学入学共通テスト及び個別学力検査等の教科・科目等

学校推薦型選抜Ⅱ

工学部

学科等名	大学入学共通テスト			個別学力検査等			計
	教科	科目名等	配点	教科等	科目名等	配点	
工学科	数	『数Ⅰ，数A』，『数Ⅱ，数B，数C』	200	その他	面接	200	
	理	環境都市工学コース：			調査書	150	
		『物理』，『化学』から1<必須>	100		志願理由書	50	
		『物基／化基／生基／地基』，『物理』，『化学』，『生物』，『地学』	100				
		のうち，<必須>で選択した科目を除いた中から1（注）					
		その他のコース：					
		『物理』<必須>	100				
		『物基／化基／生基／地基』，『化学』，『生物』，『地学』から1（注）	100				
外	『英』，『独』，『仏』，『中』，『韓』から1	200					
情	『情報Ⅰ』	50					
	配点合計		650	配点合計		400	1,050

（注）理科の科目『物基／化基／生基／地基』を選択する場合、出題範囲（「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」）のうち、いずれか２つを選択解答し、１科目とします。また、同一名称を付した科目の選択は認めません。（例：「物理基礎」と「物理」、「化学基礎」と「化学」）

7. 試験日時及び試験場

(1) 試験日 令和8年12月2日(水)

※試験開始時刻の30分前までに、面接は集合時刻までに各試験場へ到着してください。

※試験開始時刻(面接は、集合時刻)から30分を超えて遅刻した者は、受験することができません。

※受験者全員が集合次第、面接を開始する場合があります。また、受験者数により、面接の集合時刻と開始時刻を変更することがあります。その場合は、別途各受験者へお知らせします。

学部名	学 科 等				試験場	小論文等	面 接	
						試験時刻	集合時刻	開始時刻
人文社会 学 部	国際法政学科				千原キャンパス 人文社会学部 試験場	10:00～ 12:00	13:00	13:10
	人間社会学科		哲学プログラム				13:00	13:10
			心理学プログラム				13:00	13:10
			社会学プログラム				13:00	13:10
	琉球アジア文化学科							13:00
教育学部	学校教育教員養成課程	小学校教育コース	学校教育専攻		千原キャンパス 教育学部試験場	10:00～ 12:00	13:00	13:30
		教育特別支援コース	教育特別支援専攻				9:30	10:00
理 学 部	物質地球科学科		物理系		千原キャンパス 理学部試験場		9:30	10:00
			地球環境系				9:30	10:00
	海洋自然科学科		化学系				9:30	10:00
			生物系				9:30	10:00
医 学 部	医学科				西普天間 キャンパス	10:00～ 12:00	12:40	13:00
	保健学科				医学部試験場		9:30	10:00
工 学 部	工学科		機械工学コース		千原キャンパス 工学部試験場		9:30	10:00
			エネルギー機械工学コース				9:30	10:00
			電気システム工学コース				9:30	10:00
			電子情報通信コース				9:30	10:00
			環境都市工学コース				9:30	10:00
			建築学コース				9:30	10:00
			知能情報コース				9:30	10:00

(2) 集合場所

学部	場所
人文社会学部	文系講義棟（各試験室）
教育学部	教育学部本館棟玄関前
理学部	理学部複合棟の玄関前
医学部	西普天間キャンパス教育棟
工学部	工学部当該コースの各試験室（工学部1～4号館）

【試験場配置図】 https://www.u-ryukyu.ac.jp/wp-content/uploads/2026/09/02.R9haichizu_suisen2.pdf

試験配置図は必ず事前に確認し、集合時刻までに集合場所に集まってください。

試験当日は十分な時間的余裕をもって試験場に向かってください。

試験開始時刻の30分前までに上記集合場所へ集合してください。面接（実技を含む）は集合時刻までに集合してください。

(3) 試験場下見 令和8年12月1日（火）15：00～17：15まで

各試験場の建物入口に受験者に対する連絡、注意事項及び試験室配置図を掲示しますので、試験室等の確認を行ってください。試験室内への立入はできません。

8. 出願手続

(1) 出願手順

①出願登録のためのEメールアドレスの準備

Eメールアドレスは、スマートフォン・携帯電話やフリーメールも利用可能ですが、本学からのメール(no-reply@52school.com)を確実に受信できるよう設定を確認してください。登録されたEメールアドレス宛に、出願情報登録完了等の確認メールを送信します。

②インターネット出願サイトへの登録

琉球大学ホームページ「入試情報」より、インターネット出願サイトにアクセスし、出願情報の登録を行います。

自宅にパソコンやスマートフォン等インターネット環境がない場合は、自宅以外(学校等)のパソコン等(インターネット環境)を利用していただいても構いません。

③入学検定料の支払い

詳細は「入学検定料の支払い」「災害等による入学検定料の特例措置」を参照してください。

④出願書類等の提出

インターネット出願

インターネット出願サイトで登録後、入学検定料を支払い、出願書類等を本学へ郵送し受理されることで出願完了となりますので、ご注意ください。

出願書類を郵送する際は、郵便の事情等による郵便物の遅配が予想されますので、十分な時間的余裕をもって発送してください(消印有効ではありません)。



インターネット出願サイト URL <https://www.guide.52school.com/guidance/net-u-ryukyu/>
 登録期間以外は、登録できません。
 操作に関するお問い合わせ：志願受付操作サポート窓口
 0120-752-257（受付時間：9:00～20:00）（土日祝日利用可能）

（２）受付期間

インターネット 出願登録期間	令和8年10月23日（金）9：00～11月6日（金）17：00まで ※インターネット出願登録だけでは出願手続は完了しません。 <u>入学願書受付期間内に</u> 出願書類等を提出（郵送）することが必要です。
入学願書受付期間 （出願書類提出期間）	令和8年11月1日（日）～11月6日（金） <u>最終日17：00必着（消印有効ではありません。）</u>
入学検定料支払期間	令和8年10月23日（金）9：00～11月6日（金）17：00まで

（３）大学入学共通テスト申込番号の登録及び成績請求登録について(Web方式)

令和8年度より共通テストの出願手続が電子化することに伴い、共通テストを課す選抜については共通テストの「申込番号」等を本学インターネット出願サイトに入力し、情報を連携させる必要があります。

ただし、学校推薦型選抜Ⅱについては、共通テスト成績請求情報の連携期間前に本学の出願が始まるため、本学の出願時点では情報の連携が行えません。そのため、出願時に共通テスト申込番号の登録を行ったのち、連携可能期間内に再度ログインし共通テスト成績請求登録手続を行ってください。

出願時 【全員】	インターネット出願サイトでの出願時に、「大学入学共通テスト申込番号」の入力欄に、自身の共通テスト申込番号を入力してください。 ※入力がない場合は先へ進めません。 【手続の流れ】 ①共通テスト出願サイトから「申込番号」を確認 大学入学共通テスト出願サイトのマイページ上にある「出願内容確認」から共通テストの「申込番号」を確認。 ※本学のインターネット出願サイトとは異なります。 ➡ ②本学インターネット出願サイトでの入力 本学のインターネット出願サイト上で共通テストの「申込番号」等の情報を入力。
出願後 【全員】	以下の連携期間内に本学のインターネット出願サイトにログインし、「申し込み一覧」の画面から大学入学共通テスト成績請求情報の提供手続を行ってください。 【登録期間】 令和8年12月4日（金）10：00～令和9年1月15日（金）17：00 ※登録期間以外は、登録できません。 【手続の流れ】 ①本学インターネット出願サイトにログイン 申し込み一覧画面で「共通テスト成績請求登録」ボタンをクリック。 ➡ ②本学インターネット出願サイトでの成績請求登録 成績請求チケット登録画面で、出願時に登録した内容に齟齬が無いかを確認し、登録ボタンをクリック。 ➡ 連携完了 本学のインターネット出願サイトと共通テスト出願サイトとの間で連携が行われます。

※本学はWeb方式を使用しているため、インターネット出願サイトで正しい申込番号を入力・登録することで作業が完了します。成績請求チケットの印刷・本学への送付は必要ありません。

※本学のインターネット出願サイトと大学入学共通テスト出願サイトは異なるシステムのため、それぞれのサイトのID・パスワード等を必ず保管してください。

【共通テスト申込番号登録 イメージ図】

※イメージ図のため、画面の記載・レイアウト等は変更になることがあります。

①出願時 申込番号入力画面

琉球大学

文字サイズ: 小, 中, 大 | サイトカラー: 青い, 標準, 赤い | インターネット出願

入試区分の選択 > 志望学部・学科等選択 > 個人情報への入力 > 入力内容の確認 > お支払い方法確認 > 登録完了 (お支払い画面へ)

※前の画面に戻るにはブラウザの「戻る」ボタンは使用せずに、下の「戻る」ボタンを利用してください。

戻る | 一時保存する | 次へ

試験の選択方法、試験科目・配点、必要書類等については、必ず [大学ホームページ](#) に掲載している学生募集要項を確認してください。

志望学部・学科等選択

中略

大学入学共通テスト申込番号 (半角数字11桁)
大学入学共通テスト申込番号を入力してください。

大学入学共通テスト受験教科・科目について
大学入学共通テストで、出願する学部・学科等が指定する教科・科目を受験していなければ出願できません。必須教科・科目とその場点採用方法は、一

自身の共通テスト申込番号を入力してください。
入力がない場合は先へ進めません。

②出願後 成績請求登録

琉球大学

文字サイズ: 小, 中, 大 | サイトカラー: 青い, 標準, 赤い | インターネット出願

申し込み一覧

氏名 (カナ): [Redacted]
生年月日: [Redacted]
整理番号: [Redacted]
セキュリティコード: [Redacted]

整理番号	出願日時	試験区分	お支払い状況	各種確認
[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	[Redacted]	登録完了画面 共通テスト成績請求登録 出願確認画面 宛名ラベル 受験票 確認メール 検定料の払戻金口座

申し込み一覧画面で「共通テスト成績請求登録」ボタンを押してください。

成績請求チケット登録

電子出願システムID (半角英数字記号)
電子出願システムのログインIDを入力してください。

電子出願システムパスワード (半角英数字)
電子出願システムのログインパスワードを入力してください。

大学入学共通テスト申込番号 (半角数字11桁)
大学入学共通テストの申込番号を入力してください。

カナ氏名
※出願時に登録されたカナ姓名の先頭50文字を連携します

戻る | 登録

成績請求チケット登録画面で、共通テストの「電子出願システム ID」「電子出願システムパスワード」「大学入学共通テスト申込番号」を入力し、登録ボタンを押してください。

※「大学入学共通テスト申込番号」及び「カナ氏名」欄は出願時に入力した情報が反映されますので、内容に齟齬が無いかご確認ください。

※共通テストの電子出願システム ID・パスワードは、連携のための認証のみに使用され、本学には提供されません。

共通テスト成績請求登録完了

大学入学共通テスト成績請求票番号 [Redacted]

申し込み一覧へ戻る

正しく連携出来た場合、共通テスト成績請求登録完了画面に遷移し、「大学入学共通テスト成績請求番号」が表示されます。

(4) 出願書類等

高等学校等から取り寄せる書類

出願書類等	事 項
1. 調査書 【全員】 (※1)(※2)	高等学校等の長が作成し、厳封したものを提出してください。 なお、被災等の事情により調査書を提出できない者は卒業証明書又は卒業見込み証明書及び成績証明書を提出してください。 ※調査書又はそれに代わる証明書等を提出できない者は、入試課までご相談ください。

本学様式指定の書類

本学ホームページ (<https://www.u-ryukyu.ac.jp/admissions/r9suisen2/>) からダウンロードし印刷してください。

出願書類等	事 項
2. 推薦書(※2) (A4サイズ) 【全員】	高等学校等の長が作成し、厳封したものを提出してください。
3. 志願理由書 (A4サイズ) 【全員】	志願者本人の直筆で、黒のボールペン(消せるボールペンは不可)により作成してください。Wordで作成する場合は、体裁・様式の変更は行わないでください。
4. 同意書 (A4サイズ) 【医学科のみ】	志願者本人・法定代理人または生計維持者の直筆で、黒のボールペン(消せるボールペンは不可)により作成してください。

(※1) 文部科学省所定の様式に従い高等学校等の長が作成した調査書により、入学志願者の高等学校在学中の学習成績、特別活動等について審査します。

(※2) 新型コロナウイルス等の感染症対策の一環として、高等学校で臨時休業等が実施され、各種のスポーツ・文化関係の行事、大会及び資格・検定試験等が中止、延期又は規模縮小等されている場合は、努力のプロセス等を記載しても構いません。

インターネット出願サイトから印刷する書類

出願書類等	事 項
5. 出願確認票 (A4サイズ) 【全員】	インターネット出願登録後、同サイト内の申し込み確認ページより印刷してください。 ※印字されている内容に誤りがないか、確認してください。修正する場合は、該当部分を二重線で消し、赤のボールペン(消せるボールペンは不可)で記入してください。ただし、志願内容に関する変更はできません。
6. 宛名ラベル (A4サイズ) 【全員】	インターネット出願登録後、同サイト内の申し込み確認ページより印刷したものを郵送用の封筒に貼り付けてください。 ※印字されている内容に誤りがないか、確認してください。修正する場合は、該当部分を二重線で消し、赤のボールペン(消せるボールペンは不可)で記入してください。また、提出書類等について確認の上、チェックしてください。

※印刷方法について

カラー選択：モノクロ、カラーどちらでもかまいません。

印刷用紙：普通紙でかまいません。

ホッチキスは使用しないこと。出願書類が2ページ以上ある場合は、両面印刷してください。

(5) 提出方法・提出先

前項(4)の出願書類等は、インターネット出願サイトから印刷した宛名ラベルを貼った市販の角形2号封筒(240mm×332mmでA4サイズの書類を折らずに入れることができる封筒)に入れ、「書留郵便」で郵送してください。11月1日(日)よりも早く本学に到着しても問題ありません。ただし、書類の確認は11月1日(日)から行います。なお、書類の受理についての連絡・電話でのお問い合わせ対応等はいりません。書留の引受番号より配送状況をご確認ください。入学願書受付期間終了後に到着した場合には受理できませんので、ご注意ください。

※入学願書の受付は、原則として郵送に限ります。

【提出先】 琉球大学学生部入試課	〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地 全保連ステーション (大学会館)1階 (電話:098-895-8141)
---------------------	--

(6) 出願に関する注意事項

国公立大学の学校推薦型選抜は、共通テストを課すもの及び課さないものを含めて、1つの大学・学部しか出願できません。よって、本学の学校推薦型選抜Ⅰ、Ⅱを併願することはできません。

また、本学の学校推薦型選抜と他の国公立大学の学校推薦型選抜を併願することもできませんのでご注意ください。

(7) 学校推薦型選抜志願者が国公立大学・学部の一般選抜を志願する場合の取扱い

学校推薦型選抜志願者も、不合格となった場合に備えて、本学又は他の国公立大学・学部の一般選抜の「前期日程」から1つ、「後期日程」から1つ、並びに公立大学中期日程から1つの合計3つの大学・学部に出願することができます。ただし、出願に際しては、志望する大学・学部・学科等が指定する令和9年度共通テストの教科・科目を受験していること及び入学検定料を新たに納入することが必要です。

(8) 提出書類の注意事項

- ・ 出願書類の志願者の氏名は、通称・略字等は使用せず、正確かつ丁寧に記入してください。
また、インターネット出願登録の際に氏名の漢字が正しく表記されない場合や、文字数制限のため氏名の入力ができない場合は氏名の一部を入力のうち、印刷した出願確認票の該当部分を二重線で消し、赤のボールペン(消せるボールペンは不可)で正しい氏名を記入してください。
- ・ 工学部志願者は、推薦書、志願理由書の該当する番号(出願枠)に○印を付してください
- ・ 専門高校・総合学科卒業生枠による志願者は、推薦書、志願理由書の所定の欄に○印を付してください。ただし、理学部海洋自然科学科生物系については、出願要件が専門高校卒業生枠のため、○印を付さないでください。
- ・ 出願書類に記入もれ、その他不備のある場合は受理しません。
- ・ 出願書類の受付後は、出願書類の返却及び記載事項の変更は認めません。
- ・ 出願書類の記載と相違する事実が発見された場合は、入学後であっても入学の許可を取り消すことがあります。
- ・ 出願書類提出後、「出願確認票」で届け出た志願者住所、不在時の連絡先が変更になった場合は、直ちに本学学生部入試課(電話098-895-8141)に連絡してください。

9. 受験票

令和8年11月13日(金)以降、インターネット出願サイトからダウンロードが可能となります。受験票は印刷し、試験当日に必ず持参してください。

10. 入学検定料の支払い

(1) 入学検定料 17,000円

①入学検定料の他に、別途必要なインターネット出願サイトサービス利用料(900円)及び入学検定料の支払いに係る手数料は志願者負担となります。

※試験成績開示を希望する場合は、入学検定料に開示手数料(650円)を併せて徴収します。

②災害等により被災された方については、入学検定料免除の特例措置を行っております。条件や手続きの詳細については、「11. 災害等による入学検定料の特例措置」を参照してください。

(2) 入学検定料支払期間

令和8年10月23日(金) 9:00 ~ 11月6日(金) 17:00まで

(3) 支払い方法(インターネット出願サイトで選択できます。)

コンビニエンスストア、Pay-easyでの支払い(銀行ATM、ゆうちょ銀行ATM、ネットバンキング)、クレジットカード(VISA、Master Card、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club)のいずれかで入学検定料の支払いが可能です。

①銀行窓口での支払いはできません。

②コンビニエンスストアに設置されているATMでの支払いはできません。

③コンビニエンスストアでの支払いは現金のみです。電子マネーやクレジットカードは利用できません。

(4) 入学検定料の返還について

支払済の入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

ア. 入学検定料を支払ったものの、出願しなかった場合(出願書類を提出しないまま入学願書受付期間が終了、又は書類不備等により出願書類が受理されなかった場合)

イ. 誤って入学検定料を二重に支払った場合

ウ. 災害等により被災した特例措置対象者が入学検定料を支払った場合

※いずれの場合でも、インターネット出願サイトサービス利用料(900円)及び入学検定料の支払いに係る手数料は返還しません。

※成績開示請求の希望登録をしていた場合は、その手数料650円も返還します。

◆上記「ア」から「ウ」に該当する場合(返還手続き)

返還手続きはWEB上での登録となります。以下の二次元コード、URLから申請を行ってください。

検定料払戻請求受付 URL: <https://forms.office.com/r/5WGkRXi4Qc>

申請期限: 令和9年3月31日(水)

※返還には請求情報登録後、1ヶ月程度かかります。

検定料払戻請求受付
<二次元コード>



お問い合わせ先

琉球大学財務部経理課 収入・支出係	〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地 電話: 098-895-8058 メール: krsyusi@acs.u-ryukyu.ac.jp
----------------------	--

11. 災害等による入学検定料の特例措置

本学では、令和9年度の全ての入学者選抜に関して、文部科学省より配慮依頼がある災害の被災者の経済的負担を軽減し受験機会を確保するため、特例措置を実施し、次に該当する入学志願者の入学検定料を免除します。※申請する場合は「入学検定料」を払い込まないでください。

(1) 措置内容

入学検定料の免除 17,000円

(2) 免除の対象者及び必要書類

対 象 者	必要書類（写し）
①災害救助法が適用されている地域で被災した志願者で、以下のいずれかに該当する者	ア又はイの書類
ア 主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊、流失した場合	罹災（りさい）証明書
イ 主たる家計支持者が死亡、又は行方不明の場合	死亡又は行方不明を証明する書類
②居住地が福島第一原子力発電所事故により、帰還困難区域、居住制限区域又は避難指示解除準備区域に指定された者	被災証明書

●文部科学省から配慮依頼がある災害等

- ・東日本大震災関連情報：文部科学省HP (https://www.mext.go.jp/a_menu/saigaijohou/)
- ・熊本県熊本地方を震源とする地震について（平成28年）：
文部科学省HP (https://www.mext.go.jp/a_menu/kumamotojisin/index.htm)
- ・その他の災害：文部科学省HP (https://www.mext.go.jp/a_menu/sonotajisin/index.htm)

(3) 申請の方法 ※申請する場合は「入学検定料」を払い込まないでください。

インターネット出願システムでの出願登録前に、申請方法や事前に必要となる内容等についてご確認ください。

- ①学生部入試課へ連絡の上、該当の可否及び必要書類等について確認してください。
- ②本学ホームページ (<https://www.u-ryukyu.ac.jp/admissions/suisen2/>) より所定の様式「検定料免除申請書」をダウンロードしてください。
- ③「検定料免除申請書」をA4サイズで印刷の上、必要事項の記入、被災状況を選択してください。
- ④学生部入試課へ必要資料をFAX又はEメールで送付してください。
- ⑤必要書類を添えて、出願書類とともに「検定料免除申請書」の原本を提出してください。

(4) 入学検定料を誤って納入した場合

本特例措置に該当するにも関わらず、誤って納入した入学検定料の返還を希望する場合は、WEB上の登録に加え、罹災証明書等（写し）を学生部入試課へ提出してください。申請内容確認後、入学検定料を返還します（払戻の理由は「災害等による特例措置」を選択してください）。

検定料払戻請求受付 URL: <https://forms.office.com/r/5WGkRXi4Qc>

申請期限：令和9年3月31日（水）

※返還には請求情報登録後、1ヶ月程度かかります。

検定料払戻請求受付
＜二次元コード＞



【返還手続きお問い合わせ先】

琉球大学財務部経理課 収入・支出係	〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地 電話:098-895-8058 メール:krsyusi@acs.u-ryukyu.ac.jp
----------------------	--

【罹災証明書等（写し）提出先】

琉球大学学生部入試課	〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地 電話:098-895-8141 FAX:098-895-8129 メール:nsnsdl@acs.u-ryukyu.ac.jp
------------	--

12. 障がい等のある入学志願者(受験時における合理的配慮等)

障がい等を有する者、疾病・負傷等により受験上の配慮を必要とする志願者は、あらかじめ本学障がい学生支援室に「障がい等のある入学志願者の受験時における合理的配慮申請書」を郵送にて提出してください。

申請された配慮事項については、本学において検討し、その結果を「受験時における合理的配慮の検討結果通知書」により郵送にて通知します。検討結果通知書の受領後は、記載事項を確認のうえ同封の書類をご返送ください。

また、上記手続きには2～3週間を要します。合理的配慮の内容によっては、対応にさらなる時間を要する場合があります。

なお、相談の内容によっては、本学の試験までに対応できず、配慮を希望される措置が講じられない場合がありますので、可能な限り早めに相談してください。事前相談は随時受け付けております。

(1) 申請期限 令和8年10月16日（金）（消印有効）

※申請期限後の書類については、受理しませんのでご注意ください。

※共通テストで受験上の配慮申請が認められた場合でも、本学の障がい学生支援室へ申請が必要です。

なお、期限後に本学を志願することとなった場合及び不慮の事故等により、障がい等を有することとなった場合は、その時点で速やかに相談してください。

(2) 申請方法

以下の書類を、障がい学生支援室へ「簡易書留」又は「レターパックプラス」で郵送してください。

①「障がい等のある入学志願者の受験時における合理的配慮申請書」（本学指定の様式）

②「医師からの意見書」（本学指定の様式）

③その他相談する際に必要な参考資料

※上記①及び②の本学指定の様式は、本学障がい学生支援室ホームページ(<https://g-support.std.u-ryukyu.ac.jp>)「支援を希望される皆さまへ」よりダウンロードできます。

※必要に応じて、追加資料の提出を依頼することもあります。

※本学が必要と判断した場合は、本学において志願者、保護者又はその立場を代弁し得る出身学校担当者等との面談等を行います。

【問い合わせ先】 琉球大学障がい学生支援室	〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町字千原1番地 全保連ステーション（大学会館）2階 電話：098-895-8750 FAX：098-895-8791 E-mail： g-support@acs.u-ryukyu.ac.jp
--------------------------	--

13. 受験に関する注意事項

受験上の注意事項

- (1) 個別学力検査等の日程・試験場は、学部・学科等により異なるので、注意してください。
- (2) 試験場は、学部ごとに散在していますので、事前に下見をしておくことをお奨めします。各試験場の試験室配置図（面接集合場所を含む）及び注意事項は、「7. 試験日時及び試験場」欄を確認してください。
- (3) 試験当日は、試験開始時刻の30分前までに、面接（口頭試問を含む）においては集合時刻までに各試験場へ到着してください。なお、試験室への入室は監督者の指示に従ってください。
- (4) 試験室へ入室し、座席についたとき、琉球大学受験票の「受験番号」と机に貼ってある「受験番号」が同じであることを確認してください。
- (5) 試験開始時刻（面接（口頭試問を含む）において集合時刻）から30分を超えて遅刻した者は、受験することができません。
- (6) 試験室には、必ず本学の受験票を携帯し、監督者の指示に従い所定の場所に置いてください。万一忘れた場合は、当該試験場に設置している試験場本部に申し出てください。
- (7) ア 受験票のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、次のとおりです。

- ・黒鉛筆（和歌・格言等が印刷されているものは不可。）、鉛筆キャップ
- ・シャープペンシル（黒い芯に限る。）
- ・プラスチック製の消しゴム
- ・鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。）
- ・時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可。）
- ・眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの。）

これ以外の所持品を使用又は置いている場合には、解答を一時中断させて、試験終了まで預かることがあります。

なお、座布団、クッション、タオル、ひざ掛け、手袋（多汗症用を含む。）の使用を希望する場合は、試験開始前に監督者に申し出て許可を得てから使用してください。

イ 試験時間中に、次のものを使用してはいけません。

- ・定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具
- ・携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類

これらの補助具や電子機器類をかばん等にしまわず、身につけていたり手に持っていると不正行為となることがあります。

なお、通信機能のある電子機器類（携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末等）は、かばんの中にしまっていないければ、電源が切られていても、使用しているものとし、不正行為となります（衣類のポケット等に入っていた場合も、使用しているものとし、不正行為となります。）

また、イヤホンについては耳に装着していれば使用しているものとして不正行為となります。

※試験時間中、病気・負傷や障がい等により補聴器等を使用したい場合は、受験時における合理的配慮申請が必要です。

ウ 試験時間中に使用してはいけない電子機器類は、受験する教科・科目の試験室への受験者入室終了時刻までに、必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。試験開始前に、監督者の指示で電源が切られているか等の確認を行います。

エ 耳栓は、監督者の指示が聞こえない場合がありますので、使用できません。

※試験時間中、病気・負傷や障がい等により机の上に置けるもの以外のものを使用したい場合は、受験時における合理的配慮申請が必要です。

- (8) 問題冊子は、試験開始の合図があるまで絶対に開かないでください。
- (9) 解答用紙には、受験番号を正確に記入してください。受験番号の記入もれ又は誤記がある場合は、無効とすることがあります。
- (1 0) 試験時間中は、試験室からの退席は認めません。ただし、用便、身体の不調又は質問等がある場合は、挙手をして監督者の指示に従ってください。
- (1 1) 解答用紙を試験室外に持ち出した場合は、無効となります。
- (1 2) 解答用紙は、解答の如何にかかわらず必ず提出してください。
- (1 3) 試験当日は、各試験場内への自動車、オートバイ等の乗り入れを原則禁止します。
- (1 4) 悪天候等による交通機関の遅延・欠航・運休が予想される場合は、十分な時間的余裕をもって試験会場に到着するようにしてください。
- (1 5) 学校保健安全法施行規則第 1 8 条に定める感染症（インフルエンザ・ノロウイルス・新型コロナウイルス等）に罹患し、試験当日までに治癒していないか出席停止期間等が終了していない受験者は、他の受験者への感染のおそれがあるため、受験できませんのでご注意ください。ただし、病状により学校医その他の医師が感染のおそれがないと認めたときはこの限りではありません。なお、上記により受験できなかった場合の追試験等の措置及び検定料の返還は行いません。
- (1 6) マスクの着用は、原則として個人の判断に委ねることとします。ただし、咳などの症状のある方にはマスクの着用をお願いすることがあります。

※本人確認等のため、試験開始後でも試験監督者が声をかけることがあります。

※実施方法等に変更が生じた際には、本学ホームページにて速やかにお知らせします。

不正行為

次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、既に受験した個別学力検査等の成績も無効になります。なお、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

- ①出願確認票、受験票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（インターネット出願登録時に本人以外の写真を登録することや解答用紙に本人以外の名前・受験番号を記入する等）をすること。
- ②カンニング（試験の教科・科目等に関するメモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
- ③他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- ④配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- ⑤解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- ⑥「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- ⑦試験時間中（面接（口頭試問、実技を含む）時間及び面接待機時間を含む。）に、携帯電話やスマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。（緊急の連絡が必要な場合は、試験監督者等に申し出ること）
※通信機能のある電子機器類（携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末等）は、かばんの中にしまっていないければ、電源が切られていても、使用しているものとします（衣類のポケット等に入れていた場合も、使用しているものとします。）
※イヤホンについては、耳に装着していれば使用しているものとします。（試験時間中、病 気・負傷や障がい等により補聴器等を使用したい場合は、受験時における合理的配慮申請が必要です）
- ⑧試験時間中に、使用を認められていない定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
- ⑨「解答やめ。鉛筆や消しゴムを置いて問題冊子を閉じてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

上記以外にも、次のことをすると不正行為になることがあります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、上記と同様です。

- ①試験時間中に使用を認められていない定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。）、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていること。
- ②試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ③試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- ④試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑤試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- ⑥その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

14. 合格発表

合格者の発表は、本人宛てに合格通知書と入学手続書類を郵送します。

なお、令和9年度より、高等学校等の長あての選考結果通知は郵送いたしません。

また、本学ホームページ (<https://www.u-ryukyu.ac.jp/admissions/successfulapplicants/>) にも掲載します。なお、電話による可否の問合せには一切応じません。

合格発表：令和9年2月9日(火)15:00頃

15. 入学手続

詳細は、合格者に発送する「入学手続案内」をご確認ください。

(1) 入学手続期間

令和9年2月12日(金)～17日(水) 9:00～17:00 (土日・祝日を除く)

※入学手続書類等は、原則「書留郵便」で郵送してください。

(2) 入学料及び授業料

入学料	282,000円
授業料	(前期分) 267,900円 (年 額) 535,800円

※上記については令和8年度入学者の金額であり、入学時及び在学中に金額の改定が行われた場合は、改定時から新たな金額が適用されます。

※授業料の納入については、本人の申し出により前期分の納入の際に後期分も併せて納入することができます。

※日本学生支援機構(JASSO)の給付型奨学金及び大学独自の授業料免除制度等については、合格者に送付する「入学手続案内」または下記の本学ホームページをご確認ください。

【学生生活支援情報ホームページ】 <https://slsi.skr.u-ryukyu.ac.jp/gksien/>

(3) 留意事項

①本選抜による合格者が、本学の定める期間内に入学手続を行わないときは、本学に入学する権利を消失するので十分に注意してください。

②本選抜による合格者で入学手続きを完了した者は、本学及び他の国公立大学・学部を受験しても、その大学・学部の合格者とはなりません。

③出願後に生じた特別の事情により入学を辞退する場合には、当該者の推薦を行った高等学校等の長を経由して令和9年2月17日(水)17:00までに「推薦入学辞退願」を合格学部提出し、その許可を得た場合に限り、その入学辞退を認めます。

④上記③による入学辞退許可を受けずに入学辞退したり、入学手続を行わない場合には、翌年度以降、当該高等学校等の長からの推薦を受理しませんので、注意してください。

また、その場合、本年度に出願済の他の国公立大学・学部(※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ。)を受験しても入学許可は得られません。

※公立大学協会ホームページ <https://www.kodaikyo.org> 参照

⑤入学手続時に入学料免除・徴収猶予の申請をした者で、入学手続後に入学を辞退する場合は、合格した学部学務係に必ず電話連絡の上、令和9年3月31日(水)17:00までに入学料の全額を納入してください。

⑥国公立大学の一般選抜における合格決定業務を円滑に行うため、氏名及び共通テストの受験番号に限って、合格及び入学手続等に関する個人情報を独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達しますので、ご了承ください。

16. 個人情報の利用等

- (1) 本学が入学選抜を通じて取得した個人情報は、次のとおり利用又は提供しますので、あらかじめご了承ください。
- ①入学選抜、合格発表及び入学手続に係る業務で利用します。
 - ②入学手続者及びその保護者等の住所・氏名等につき、学生支援関係業務（健康診断、入学料免除、入学料徴収猶予、授業料免除、奨学生採用、就職支援、入寮手続等）、教務関係業務（学籍管理、修学指導、成績管理等）、納入金関係業務（授業料徴収等）で利用します。
 - ③入学選抜に係る統計処理及び調査研究で利用します。なお、統計処理及び調査研究の結果発表を行う際は、個人が特定できないよう配慮します。
 - ④国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、合否及び入学手続き等に関する個人情報を、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に提供します。
 - ⑤本学の関連団体である琉球大学同窓会、琉球大学後援財団、各学部・学科同窓会、各学部・学科後援会及び琉球大学生活協同組合に、氏名等の個人情報を当該組織の活動に必要な範囲において提供する場合があります。
- (2) 上記(1)の各種業務での利用にあたっては、本学から当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）に、必要な限度において当該個人情報を提供する場合があります。この場合、受託業者に対し、当該個人情報について、その利用の目的若しくは方法の制限その他必要な制限を付し、かつその漏えい防止その他個人情報の適切な管理のために必要な措置を講ずることを求めます。
- (3) 出願書類の不備等がある場合、その訂正・補完を速やかに行っていただくため、本学を受験されること及び出願書類に不備等があることを、保護者又は高等学校等に通知する場合があります。
- (4) 本学が入学選抜を通じて取得した個人情報は、上記及び個人情報の保護に関する法律第18条、第27条及び第28条に規定されている場合を除き、本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

17. 入試情報開示に関する事項

(1) 個別学力検査等の採点・評価基準

①人文社会学部

国際法政学科	小論文	○理解力，考察力，論理的思考力，記述力，完結度等を評価します。 ○誤字，脱字及び指定の字数の過不足は減点の対象となります。
	面接	○意欲，目的意識，適性，表現力等を評価します。
	調査書	○総合的な学習を含む学業成績を評価します。
	推薦書	○受験者の人物，学校生活状況，学業成績，課外活動・特技・資格等を評価します。面接の評価に含めます。
	志願理由書	○進学のための目的，将来の計画及び長所・特技等を評価します。面接の評価に含めます。
人間社会学科	小論文	○理解力，考察力，論理的思考力，記述力，構成力等を評価します。 ○誤字，脱字及び指定の字数の過不足は減点の対象となります。
	面接	○意欲，目的意識，適性，表現力等を評価します。
	調査書	○学業成績を評点化するほか，特別活動の記録や総合的な学習の時間の内容・評価，部活動やボランティア活動，取得資格，検定など，調査書の他の記載事項も本学部のアドミッション・ポリシーに照らして確認し，面接の参考資料とします。
	推薦書	○学業，人物，課外活動等について，面接の基礎資料とし，面接の評価に含めます。
	志願理由書	○目的意識，意欲，志望に至った経緯，記述力等について面接の基礎資料とし，面接の評価に含めます。
琉球アジア文化学科	小論文	○理解力，考察力，論理的思考力，記述力，完結度等を評価します。 ○誤字，脱字及び指定の字数の過不足は減点の対象となります。
	面接	○意欲，目的意識，適性，表現力等を評価します。
	調査書	○「全体の学習成績の状況」を点数化します。
	推薦書	○学業，課外活動及び特技等を考慮して総合的に評価し，面接の評価にも含めます。
	志願理由書	○志願理由・動機，将来計画及び長所・特技・アピール点等を総合的に評価し，面接の評価に含めます。

②教育学部

学校教育教員養成課程

小学校教育コース	学校教育専攻	小論文	○教育や子どもに関する知識・理解をみます。 ○小学校教員として必要な思考力・判断力・表現力をみます。 ○小学校教育に対する意欲・関心をみます。
		面接	○小学校教育に対する意欲・関心をみます。 ○小学校教員としての適性をみます。 ○コミュニケーション能力をみます。
		調査書	○面接時の参考にします。
		推薦書	○面接時の参考にします。
		志願理由書	○面接時の参考にします。

特別支援教育コース	特別支援教育専攻	特別支援教育専修	面接	○志望理由，特別支援教育に関する学習及び研究意欲，将来の進路計画，社会貢献への意識などについて評価します。
			調査書	○面接時の参考にします。
			推薦書	○面接時の参考にします。
			志望理由書	○面接時の参考にします。

③理学部

物質地球科学科 物理系	面接	○動機，意欲，長所，将来計画，物理学の基礎学力（数学の基礎学力も含む），適性等を総合的に評価します。その際に，調査書，推薦書，志望理由書の記載内容も含めて評価します。
	調査書 推薦書 志望理由書	○面接の際に活用します。
物質地球科学科 地球環境系	面接	○志望理由，学習への意欲，適性等を評価し，調査書，推薦書，志望理由書の記載内容も含めて総合的に評価します。
	調査書	○中等教育での学習成果および学習に対する主体性を評価します。
	推薦書	○中等教育での地学分野（天文分野を含む）への取組，活動実績を中心として評価します。
	志望理由書	○志望理由，地学の専門分野に対する学習への意欲，適性等を評価します。
海洋自然科学科 化学系	面接	○自然科学に対する学習意欲，化学に必要な論理的思考力・判断力・表現力，志望動機等を総合的に評価します。
	調査書	○学習に対する主体性を評価するため，「全体の学習成績の状況」を点数化します。
	推薦書 志望理由書	○面接の際に活用します。
海洋自然科学科 生物系	面接	○生物学に対する関心と基礎知識，学習意欲，動機，適性等を総合的に評価します。
	調査書	○生物学に関する活動や資格，指導上参考となる諸事項，特記事項等を評価します。
	推薦書	○面接の際に活用します。
	志望理由書	○生物学に関する関心の程度や，学習意欲，文章力や論理性等を総合的に評価します。

④医学部

医 学 科	小 論 文	○思考力，独創性，発想力，表現力等を総合的に評価します。
	面 接	○適性，意欲，表現力等を総合的に評価します。
	調 査 書	○面接の参考にします。
	推 薦 書	○面接の参考にします。
	志願理由書	○面接の参考にします。
保 健 学 科	面 接	○動機，意欲，適性，表現力等を総合的に評価します。
	調 査 書	○学力，リーダーシップ，課外活動，表彰等を総合的に評価します。
	推 薦 書	○面接の参考にします。
	志願理由書	○面接の参考にします。

⑤工学部

工 学 科 (全コース共通)	面 接	○志願理由・動機，将来計画及び長所・特技・自己アピールなどの質疑をとおして，意欲や個性などを評価し，点数化します。
	志願理由書	○志望動機，将来計画，長所・特技，自己アピール等を総合的に評価し，点数化します。
	調 査 書	○全体の学習成績の状況を点数化します。
	推 薦 書	○面接の際の参考とします。

(2) 合否判定基準

①全学部の基本的な基準

○共通テストの成績と個別学力検査等の成績等，「学生募集要項」に記載された配点に基づく総合得点により，上位から順次合格者とします。（ただし，人文社会学部国際法政学科政治・国際関係学プログラム，人間社会学科，教育学部学校教育教員養成課程小学校教育コース学校教育専攻を除く） ○共通テスト及び個別学力検査等のいずれか1科目（実技検査，小論文，面接等を含む）でも欠席又は0点の者については，不合格とします。

②学部ごとの基準

1) 人文社会学部

国 際 法 政 学 科	○共通テストの成績，小論文，面接及び出願書類を総合的に判定します。 ○政治・国際関係学プログラムは，共通テストの合計点が50％に満たない場合は不合格とします。
人 間 社 会 学 科	○共通テストの成績，小論文，面接及び出願書類を総合的に判定します。 ○共通テストの合計点が50％に満たない場合は不合格とします。
琉球アジア文化学科	○共通テストの成績，小論文，面接及び出願書類を総合的に判定します。

2) 教育学部（学校教育教員養成課程）

学 部 共 通			○共通テストの成績（学校教育専攻は資格審査のみ），個別学力試験等の成績を総合して選考します。
小学校教育 コ ー ス	学 校 教 育 専 攻		○小論文と面接の成績を総合して判定します。 共通テストは資格審査として用いるので，配点には影響しません。
特 別 支 援 教育コース	特 別 支 援 教 育 専 攻	特別支援 教育専修	○共通テストと面接の成績を総合して判定します。

3) 理学部

物質地球科学科 物理系	○共通テスト及び面接の総合点により判定します。
物質地球科学科 地球環境系	○共通テスト及び面接の総合点により判定します。
海洋自然科学科 化学系	○共通テスト，面接及び調査書の総合点により判定します。
海洋自然科学科 生物系	○共通テスト，面接，調査書，推薦書及び志願理由書を総合して選考します。

4) 医学部

医 学 科	○同点者がいる場合には，次の順序に従って順位を付します。 ①面接の高得点者 ②小論文の高得点者 ③共通テストの外国語の高得点者 ④共通テストの数学の高得点者 ⑤共通テストの理科の高得点者
保健学科	○共通テスト，調査書，面接の合計点で判定します。

5) 工学部（工学科全コース共通）

工学科 （全コース共通）	○共通テスト，調査書，志願理由書，面接を点数化し，総合得点で志願コースの志願枠ごとに順位付けを行い，可否を判定します。
-----------------	---

(3) 試験成績開示

令和9年度学校推薦型選抜Ⅱの個人成績を、インターネット出願サイトで試験成績開示を希望した方に開示します。申請方法、開示内容及び開示方法は以下のとおりです。出願期間後に開示請求登録を行うことはできませんので、ご注意ください。

① 開示請求者	成績開示希望者（受験者本人）。代理人請求は認めません。
② 開示内容	ア 大学入学共通テストの科目ごとの得点 （本学が判定に使用した教科・科目の配点換算後の得点） イ 個別学力検査等の得点 ウ アとイの総合得点及び順位
③ 申請方法 出願手続き時に同時申請	インターネット出願時に個人情報登録画面の「入試成績の開示請求」欄で「希望する」を選択してください。
④ 開示期間	令和9年5月1日（土）10：00～6月30日（水）17：00 ※開示期間外は閲覧できません。
⑤ 開示手数料	1選抜ごとに650円を徴収します。 入学検定料と併せてお支払いください。
⑥ 開示方法	・本学ホームページ（入試情報サイト）個人成績開示サイトより開示します。「氏名」，「受験番号」，インターネット出願時の「セキュリティコード」を入力のうえ閲覧できます。 ※成績開示までの間，「受験番号」，インターネット出願時の「セキュリティコード」の管理にはご注意ください。 ※郵送はしません。

個人成績開示サイト開示イメージ

第 〇〇 号

令和 〇 年度地球大学入学試験個人成績通知書

令和 〇 年 〇 月 〇 日

受験学部学科等 人文社会学部 国際法政学科 法学プログラム
試験日程 学校推薦型選抜Ⅱ
受験番号 〇〇〇〇〇〇
氏名 〇〇 〇〇 殿

本学入学選抜試験における貴殿の成績等を下記のとおり通知します。

記

ア 大学入学共通テスト得点（合格者判定用得点）

国語	（国語）	〇〇
地歴公民1	（公共、政治・経済）	〇〇
地歴公民2	（地理総合、地理探究）	〇〇
数学1	（*****）	〇〇
数学2	（*****）	〇〇
理科1	（*****）	〇〇
理科2	（*****）	〇〇
外国語	（英語）	〇〇
情報	（情報Ⅰ）	〇〇
大学入学共通テスト（合格者判定用得点）総得点		〇〇

イ 個別学力検査得点

教科1	（小論文）	〇〇
教科2	（面接）	〇〇
教科3	（調査書）	〇〇
教科4	（*****）	〇〇
教科5	（*****）	〇〇
個別学力検査総得点		〇〇

ウ 大学入学共通テスト（合格者判定用得点）と個別学力検査等の合計点及び順位 〇〇 点 〇〇 位

地球大学長
喜納 育江
（公印省略）

【開示内容】

- ア. 大学入学共通テストの科目ごとの得点
- イ. 個別学力検査等の得点
- ウ. アとイの総合得点及び順位

○参考情報

ノートパソコン等の必携について

本学では、高度情報化社会において情報通信技術の活用能力を有する人材を育成すること、情報通信技術を活用し様々な授業方法やメディアを利用した教育を実践すること、各種配布物や提出物のペーパーレス化を推進することなどを目的として、ノートパソコン等を必携としております。

ノートパソコン等の性能などについては、本学ホームページに掲載しておりますので、必ずご確認ください。

なお、条件を満たすノートパソコン等を既にお持ちの方は、新たに購入する必要はありません。

【URL】<https://www.u-ryukyu.ac.jp/campuslife/curriculum/pc-hikkei/>

また、推奨するスペックを満たすパソコンは

琉球大学生生活協同組合でも販売・サポートしています。

【琉球大学生生活協同組合URL】

<https://coop.kyushu-bauc.or.jp/ryudai-coop/newlife/>

大学生協ホームページ
<二次元コード>



学生寮（千原寮）への入寮申し込みについて

学生寮（千原寮）への入寮を希望する者は、「令和9年度琉球大学千原（せんばる）寮入寮者募集案内』（以下「入寮者募集案内」という。）を確認し、所定の入寮申請期間内に入寮申請を行ってください（詳細については、「入寮者募集案内」をご覧ください。）

(1)「入寮者募集案内（令和9年1月初旬発行予定）」の確認方法

①本学の学生生活支援情報ホームページの「学生寮」(<https://slsi.skr.u-ryukyu.ac.jp/gksien/>)から確認できます。

②寮務係（学寮事務室）で直接受け取ることができます。

③郵便による送付をご希望の場合は、返信用レターパック（請求者の郵便番号、住所、氏名を明記したもの）を同封して請求してください。

【請求先】 琉球大学学生部学生支援課 寮務係（学寮事務室）	〒903-0129 沖縄県中頭郡西原町字千原59番地 電話 098-895-8101・8133
-------------------------------------	---

(2)入寮申請期間

令和9年2月10日（水）～2月19日（金）※期限厳守

※選抜区分によっては、入学手続の直後や出願時期（受験前）に入寮申請を行う必要がございます。

出願期間、入学手続期間、入寮申請期間を必ずご確認ください。

琉球大学生生活協同組合（消費生活協同組合法に基づく団体）によるお知らせ

琉球大学生協では、入学試験及び入学準備に伴う各種支援（教科書教材、パソコン等の学習教材、食生活、アパート・マンション等の紹介）を行っており、生協の資料を希望する入学志願者には、各種資料を送付しております。各種資料に関する請求は以下の方法により申請してください。

(1)本学のインターネット出願時に資料請求する

インターネット出願時に「個人情報入力」の「大学生協への情報提供確認」において「資料送付を希望します」を選択してください。

(2)琉球大学生協のホームページから資料請求する

下記URL、二次元コードより資料請求が可能です。ホームページでは資料請求以外にも生協の加入手続き方法、パソコン等の学習教材等についてもご紹介しております。

【琉球大学生生活協同組合URL】<https://coop.kyushu-bauc.or.jp/ryudai-coop/newlife/>

※本ページ内上部に掲載の二次元コードよりアクセス可能です。

(3)電話で資料請求する：下記までお問い合わせください。

琉球大学 生活協同組合	電話 098-895-2620 (9:00～17:00) 土日祝日を除く
----------------	---

出 願 書 類 等 一 覧

高等学校等から取り寄せる書類

1	調査書 高等学校等の長が作成し、 <u>厳封</u> したものを提出してください。	全員
---	--	----

本学様式指定の書類

2	推薦書（A4サイズ）	全員
3	志願理由書（A4サイズ）	全員
4	同意書（A4サイズ）	医学科のみ

インターネット出願サイトから印刷する書類

5	出願確認票（A4サイズ）	全員
6	宛名ラベル（A4サイズ） 出願書類等提出用封筒角形2号に貼り付けること。	全員

【出願書類等の記入上の注意】

記入に当たっては、本募集要項を熟読し、以下の事項に注意して記入してください。

1. 記入は黒のボールペン（消せるボールペンは不可）を使用してください。Wordで作成する場合は、体裁・様式の変更は行わないでください。
2. 通称・略字等は使用せず、漢字は楷書で、数字は算用数字で正確かつ丁寧に記入してください。
3. 「※印の欄」（受験番号欄、出欠欄等）は記入しないでください。
4. 記入不備がある場合は、受理できませんので注意してください。
5. インターネット出願登録を行い、入学検定料を支払いした後の記載内容の変更は認めません。
6. インターネット出願登録を行い、入学検定料を支払いした後に、本人及び保護者の連絡先、住所を変更した場合は、直ちに本学学生部入試課（電話098-895-8141）に連絡してください。

※出願書類の印刷について

出願書類の印刷はA4サイズで行い、モノクロ、カラーどちらでもかまいません。また、印刷用紙は普通紙でかまいません。なお、出願書類が2ページ以上ある場合は、両面印刷してください。やむを得ず片面印刷する場合は、クリップで留めてください。ホチキス止めはしないでください。